USB接続 TVチューナー&ハードウェアMPEG-2 ビデオキャプチャBOX

USB-MPG2TV

取扱説明書

株式会社アイ・オー・データ機器

82884-03

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。
15) 落雷の恐れがある時は、パソコン本体の電源を切り、必ず本製品からアンテナを取り外し、パソコン電源プラグをACコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。雷によっては、火災、発煙、感電、動作不良の原因になります。
16) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

呼び方

Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Operating System Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me/98	Windows MeおよびWindows 98の総称

本製品の特徴

◆ ハードウェアMPEG-2エンコーダ搭載

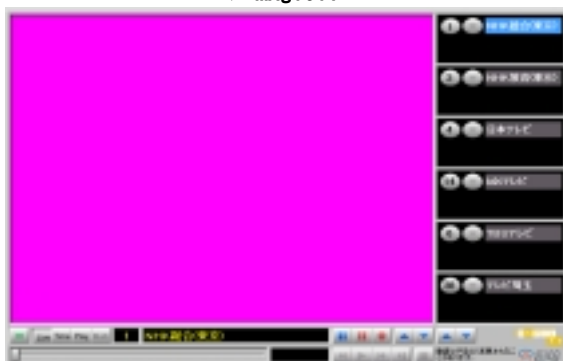
高画質な映像はAVIファイルのままではファイルサイズが大きく、ハードディスクの容量がたくさん必要です。そこで、本製品では画質の劣化が少なく、720×480ドットの高解像度でありながらファイルサイズを小さくするMPEG-2形式で映像を保存します。また、OSの4Gバイト制限を超えた長時間録画も可能です（連続録画は最大6時間まで）。しかもハードウェアMPEG-2圧縮で、パソコンのCPUに負荷をかけません。

◆ USBによる簡単接続

パソコンとはUSB端子で接続するので、パソコンのフタを空ける必要もありません。ノートパソコンでもデスクトップパソコンでもUSB端子に差込むだけで簡単に接続できます。

◆ 見るテレビから活用するテレビへ

テレビを手軽に表示できるソフトウェア「I-O DATA mAgicTV™」を標準添付。
表示された映像を動画として、ハードディスクに保存することができます。
※保存した映像は個人で利用する目的以外では使用できません。

▼ mAgicTV™

◆ ３種類の「タイムシフト」機能搭載

見逃したシーンも後から見られる3種類の「タイムシフト」機能を搭載。（46ページ参照）アイ・オーのmAgicTV™だから実現できた再生機能で、もう大事なシーンを見逃すことはありません。

◆ 録画予約機能を搭載

ADAMS-EPGおよびiEPGによる録画予約機能を搭載。新聞のテレビ番組欄と同じような番組表の中から見たい番組をクリックするだけの簡単操作で録画予約が行えます。また、自動時刻補正機能付きのため、予約時刻がずれることはありません。その他、録画後「ライブラリ」には番組名、録画時間などの情報が登録されるのですぐに見たい番組を見ることができます。

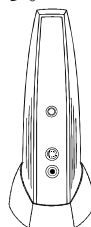
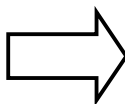
◆ データ放送「ADAMS-EPG」、「ADAMS-P」に対応

ADAMSは、テレビ朝日系列局による地上波テレビ電波を利用したデータ放送サービスです。（テレビ朝日系列全国24局が放送中。詳しくは31ページを参照）ADAMS-EPGではいつでもそれぞれの地域の最新のTV番組表が、ADAMS-Pではニュース、スポーツ、気象情報などが無料で見ることができます。

▼ ADAMS-P

▼ ADAMS-EPG

◆ さまざまな映像を活用して楽しむ

外部ビデオ＆オーディオ入力端子付きなので、テレビ映像だけではなく、既に撮ってあるビデオ映像も簡単にパソコンに取り込むことができます。

・一部のビデオ機器の映像は正しく表示されない場合があります。
・家庭用テレビゲーム機には対応しておりません。
・著作権保護機能が入っている映像（DVDソフトなど）は正しく録画できません。

◆ 遠隔録画予約ソフト「reserMail」添付

reserMailは、遠隔録画予約サービスソフトウェアです。iモードおよびJ-SKY対応の携帯電話で、TV番組ガイド「iテレビ」や「Jテレビ」、またはインターネットでテレビ番組ガイド「iTV」の番組タイトルをワンクリックするだけの簡単操作で、外出先よりパソコンへ録画予約できます。

・「reserMail」の動作には、「I-O DATA mAgicTV」が動作する環境が必要です。
・インストール、使用方法等詳細は、添付の「reserMail取扱説明書」をご覧ください。
・「reserMail」につきましては、本製品に添付の「reserMail取扱説明書」をご覧になり、ADCテクノロジー株式会社へお問い合わせください。

◆ 高機能DVDプレイヤー「WinDVD™ 2000」添付

InterVideo製 WinDVD™ 2000は、簡単な操作でお使いいただける高機能DVDプレイヤーです。DVDタイトルの高画質なビデオデコード、ハイクオリティなオーディオ再生だけでなく、ビデオCDの再生もサポートしています。

「WinDVD™ 2000」は、サービス品につき弊社ではサポートいたしかねます。
サポート窓口は下記のとおりです。
※ ご使用方法については、WinDVD™ 2000のヘルプをご覧ください。

● インタービデオジャパン株式会社
〒160-0023　東京都新宿区西新宿3-5-3ダイヤモンドパレス415
ホームページ：http://www.intervideo.co.jp/
ユーザーサポートe-mail:support@intervideo.co.jp
Tel:03-3343-2838　　FAX:03-5325-4169
月～金　9:30～17:00（12:00～13:30および祝祭日休み）
※お問い合わせの際は、弊社製品名もお知らせください。

◆ ビデオ編集ソフト「日本語版 Ulead VideoStudio 5 SE」添付

分かりやすいユーザーインターフェイスと最新技術により、経験のない方にも簡単にビデオ編集をお楽しみいただけます。
MPEG-2の編集に対応し簡単にDVDビデオに準拠したMPEG-2ファイルを作成することができます。さらにタイトル、3D効果、フィルタを使えばプロフェッショナルなムービーも自在に作成できます。
また、「I-O DATA mAgicTV™」にて「MPEGファイル出力」を行った動画ファイル（57ページ参照）も自由自在に編集することができます。

◆ 静止画編集ソフト「日本語版 Ulead PhotoImpact 6 SE」添付

画像編集とWebページ作成の両機能を備えた初めてのイメージエディタです。直感的にこのソフトのみでWebグラフィックとフォトレタッチを完成でき、Webに特化したイメージ編集機能がそろっているので初心者でもプロのような作品をすぐに作成できます。

上記のビデオ編集ソフト「日本語版 Ulead VideoStudio 5 SE」および静止画編集ソフト「日本語版 Ulead PhotoImpact 6 SE」は、サービス品につき弊社ではサポートいたしかねます。ユーリードシステムズ社にお問い合わせください。
※ ご使用方法については、各ヘルプをご覧ください。

● ユーリードシステムズ（株）ユーザーサポート係
〒158-0097　東京都世田谷区用賀4-5-16　TEビル
TEL：03-5491-5662　　FAX：03-5491-5663
受付時間：月～金曜日（祝祭日を除く）　10:00～12:00、13:00～17:00
※「Ulead製品お客様保管用カード」も合わせてご確認ください。
※お問い合わせの際は、弊社製品名もお知らせください。

この取扱説明書の読み方

以下の流れに沿って、必要な個所をお読みください。

第１章　取り付け前の準備　1ページ

本製品をパソコンに取り付ける前の準備を行います。

第２章　セットアップ　9ページ

本製品をパソコンに取り付け、ドライバのインストールを行います。

第３章　活用しよう　29ページ

添付アプリケーション
- 「mAgicTV」
- 「mAgicマネージャ」
- 「mAgicガイド」
- 「ADAMSステーション」
- 「mAgicTV環境設定」

のインストール方法および設定方法について説明します。

もくじ

はじめに i
もくじ vii

第１章　取り付け前の準備………………… 1

１．　箱の中の確認……………………………… ２
２．　動作環境の確認…………………………… ４
３．　注意事項…………………………………… ６

第２章　セットアップ……………………… 9

１．　取り付け前の確認………………………… 10
２．　取り付け…………………………………… 11
３．　ドライバのインストール………………… 13
４．　インストール終了後の確認……………… 24

第３章 活用しよう

活用しよう………………………… 29
１．アプリケーションのインストール……… 30
２．テレビを楽しもう（mAgicTV™）………… 44
３．mAgicマネージャ ……………………… 66
４．mAgicガイド ………………………… 73
５．ADAMS-EPG/iEPGで予約しよう…………… 80
６．ADAMS放送を楽しもう（ADAMSステーション）……… 84
７．環境設定……………………………… 92

ふろく

キーボード操作一覧…………………………… 97
アプリケーションの削除……………………… 99
困った時には…………………………………… 101
仕様……………………………………………… 116

サポートセンターへのお問い合わせ 118
保証について. 120
サポートソフトのバージョンアップ 121
修理について. 122

取り付け前の準備

この章では、本製品をパソコンへ取り付ける前の準備について、順を追って説明しています。

1．箱の中の確認 **2ページ**

内容物をご確認ください。

2．動作環境の確認 **4ページ**

本製品が動作する環境をご確認ください。

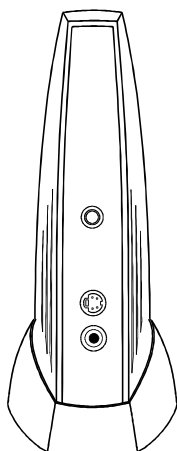
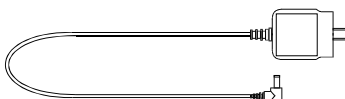
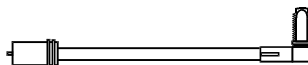
3．注意事項 **6ページ**

本製品を使用する際の注意事項、制限事項を説明します。

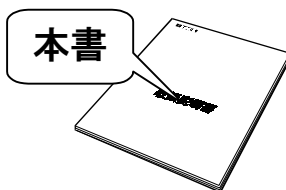
1．箱の中の確認

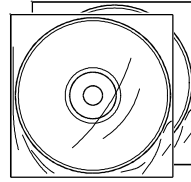
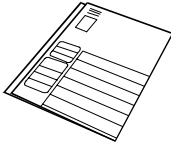
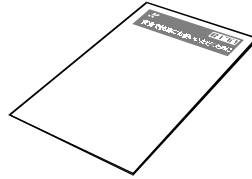
ご使用の前に以下のものがそろっていることをご確認ください。

☐ にチェックを付けながら確認し、万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。

☐ USB-MPG2TV
（ケーブル長：180cm）

☐ ACアダプタ
（ケーブル長：150cm）

☐ TVアンテナ接続ケーブル
（ケーブル長：10cm）

☐ RCA→ミニジャック変換ケーブル
（ケーブル長：10cm）

☐ USB-MPG2TVサポートソフト※

☑ USB-MPG2TV取扱説明書

※ WinDVD™ 2000のインストール時やユーザーサポート時に必要なシリアル番号が記載されています。大切に保管してください。シリアル番号を紛失した場合、弊社では再発行できません。インタービデオジャパン社（裏表紙参照）へご相談ください。

2．動作環境の確認

● 動作環境

・USBポートを装備したNEC PC98-NXシリーズ
・USBポートを装備したDOS/Vマシン

さらに以下の条件を満たしている必要があります。

・CPU：Intel Celeron 366MHz以上
　　　Intel Pentium Ⅱ 350MHz以上
　　　Intel Pentium Ⅲ
　　　Intel Pentium 4
　　　AMD Athlon、Duron
　　　※ 以上のCPU以外は対応しておりません。
・メモリ　　　　　：64Mバイト以上
・ハードディスク：500Mバイト以上の空き容量（録画保存用には別途標準画質で１分につき約32Mバイト必要です。）
・グラフィック
　アクセラレータ：VRAM 4Mバイト以上（DirectX6.0以上が必要）
・USBポート　　　：USB Aコネクタ（USB Ver1.1準拠）
・サウンド　　　　：音声再生用に必要
・CD-ROMドライブ：アプリケーションをインストール時に使用

● 対応OS

・Windows Me
・Windows 98（Second Edition含む）
・Windows 2000（インストール時にはAdministrator権限が必要）

● 接続できる映像機器

・ピンプラグ形状の映像出力端子をもつ映像機器（1台）
・Ｓビデオの映像出力端子をもつ映像機器（1台）

・他のビデオキャプチャ機能を搭載した環境では併用できません。
・Windowsグラフィックアクセラレータの種類によって表示条件（解像度、色数、リフレッシュレート等）が制限される場合があります。
・USBリピータケーブル、USBハブをご使用の場合は動作に支障がでる場合があります。
・SiS製、ALi製のチップセットを搭載した機種、またはNEC製のOHCI（Open Host Controller Interface）を搭載した機種、およびUSBインターフェイス（弊社製USB-PCI等）で使用することはできません。

３．注意事項

本製品に添付の「安全で快適にお使いいただくために」を必ずお読みください。また、サポートソフト内の「README.TXT」も併せてご覧ください。（サポートソフトのバージョンにより「README.TXT」がない場合もございます。）

使用する際の注意

- 本製品は精密機器です。落としたり衝撃を加えたりしないよう、丁寧に取り扱ってください。
- 本製品に対し、以下のことにご注意ください。火災・感電・動作不良の原因になります。
  - ・分解や改造などをしないでください。
  - ・濡れた手などで本製品を取り扱わないでください。
- 本製品の接続端子には指定したケーブル・機器以外は接続しないでください。
- 落雷の恐れがある時は、パソコン本体の電源を切り、必ず本製品からアンテナを取り外し、パソコン、および本製品の電源プラグをACコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。火災、発煙、感電、動作不良の原因になります。
- 弊社製品GV-VCPシリーズ、GV-BCTVシリーズ、MPG-BOXシリーズ、およびUSB-MPGなどのキャプチャ製品との併用はできません。また、本製品の複数使用もできません。
- 接続する映像機器は映像（ビデオ）出力端子のあるものをご用意ください。
  また本製品との接続のためにはピンプラグまたはＳビデオの映像コードが必要です。電化製品販売店などでお求めください。
- ADAMS放送では、そのチャンネルのテレビ番組がきれいに映らない環境（室内アンテナや共同アンテナ使用時等）では正しく受信できません。
- 映像シーンによっては、ブロック状に分かれて見えるノイズの発生や、輪郭がぼやけて見えることがありますが、異常ではありません。高画質設定にすると軽減します。

● 本製品で「スタンバイ機能」をご使用になる場合は、パソコン本体、および周辺機器が「スタンバイ機能」に対応している必要があります。パソコンや、周辺機器が「スタンバイ機能」に対応しているか否かについては、各メーカーへお問い合わせください。

セットアップ

この章では、各ケーブルの接続や、ドライバをインストールする方法について順を追って説明しています。

１．取り付け前の確認

10 ページ

各部の名称と機能をご確認ください。

２．取り付け

11 ページ

各ケーブルを取り付けます。

３．ドライバのインストール

13 ページ

ドライバをインストールします。

４．インストール終了後の確認

24 ページ

ドライバのインストールが正しく行われたか確認します。

1．取り付け前の確認

本製品をパソコンに取り付ける前に、各部の名称をご確認ください。

各部の名称・機能

正面

アクセスランプ
電源ランプ
オーディオ入力
S ビデオ入力
コンポジットビデオ入力

上面

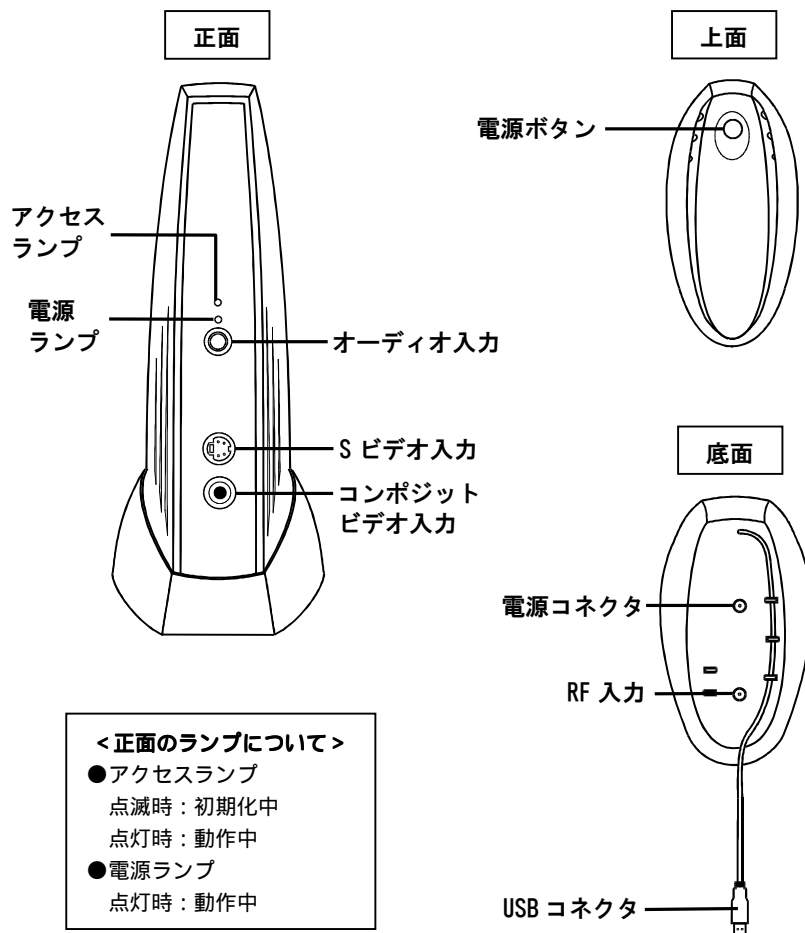
電源ボタン

底面

電源コネクタ
RF 入力
USB コネクタ

<正面のランプについて>

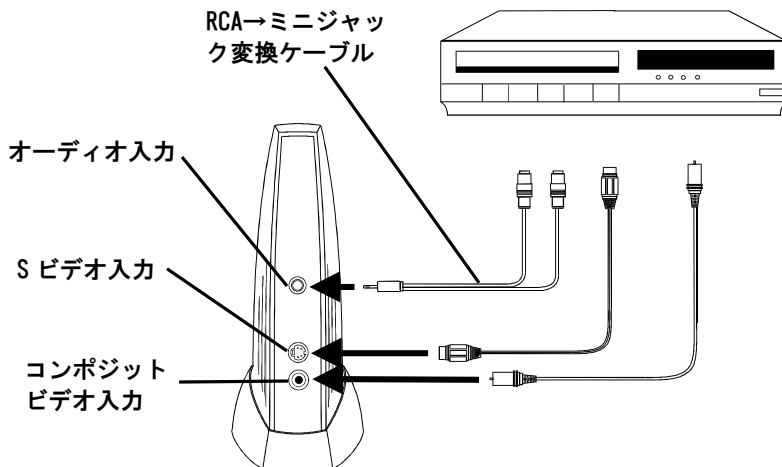
●アクセスランプ
　点滅時：初期化中
　点灯時：動作中

●電源ランプ
　点灯時：動作中

２．取り付け

パソコンと接続

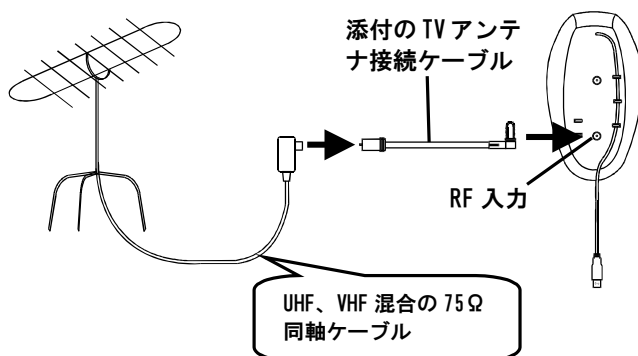
※ パソコンとは、インストール時に接続します。ここではまだ接続しないでください。

映像機器と接続

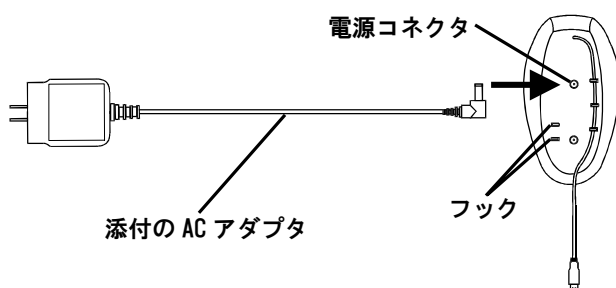
本製品のSビデオ入力、またはコンポジットビデオ入力と、ビデオなどの映像機器の映像出力端子を、ご用意いただいた映像コードで接続します。
オーディオ入力には、添付のRCA→ミニジャック変換ケーブルを使います。

ビデオ等との接続には別途、市販のオーディオケーブル、およびビデオケーブルが必要になります。

TV アンテナと接続

添付のTVアンテナ接続ケーブルを本製品底面のRF入力に接続します。もう一方にはUHF, VHF混合の75Ω同軸ケーブルを接続します。

室内アンテナや共同アンテナでは電波がきれいに受信できない場合があります。必ずアンテナに接続された同軸ケーブルを接続してください。

AC アダプタを接続

本製品底面の電源コネクタに添付のACアダプタを接続します。ACアダプタのもう一方は、コンセントに接続します。

ACアダプタのケーブル部分は、２ヵ所のフックにかけてください。

３．ドライバのインストール

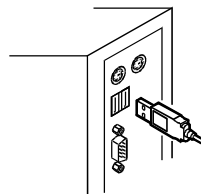
本製品のドライバをインストールします。
インストール手順は、OS により異なります。下記に従って必要な個所をお読みください。

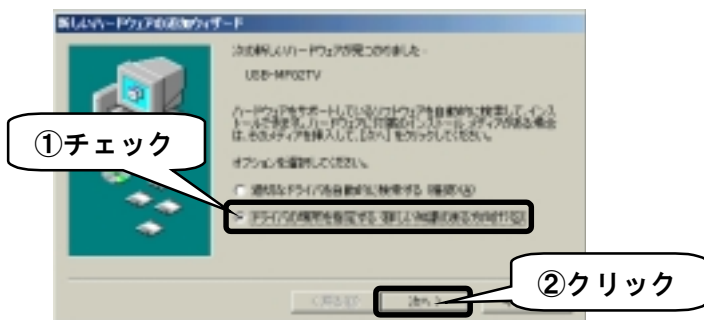
Windows Me の場合

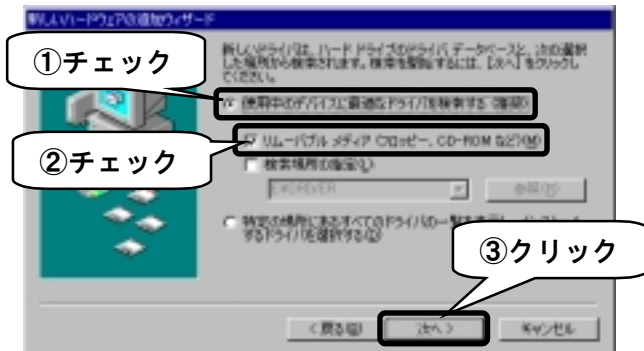
1 **Windows Me を起動します。**

2 **本製品の USB コネクタをパソコンに接続し、本製品上面の電源ボタンを押します。**

本製品の電源ランプが点灯することを確認します。

下記画面が表示されます。

3 **「USB-MPG2TV サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットします。**

4 **下記の画面が表示されたら[ドライバの場所を指定する…]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。**

本製品のインストールが正常に終了すると次回から上の画面は表示されません。
本製品をパソコンに装着しており、かつインストールが終了していない状態で上の画面が表示されない場合は、以下の原因が考えられます。
・USB コネクタが正しく取り付けられていない。
→確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。(【困った時には】103 ページもご参照ください。)

5 [使用中のデバイスに最適な…]、[リムーバブルメディア]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。

6 [次へ]ボタンをクリックします。

7 **[完了]ボタンをクリックします。**

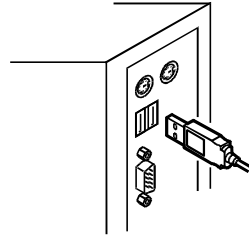
8 **「USB-MPG2TV サポートソフト」を取り出し、Windows を再起動します。**

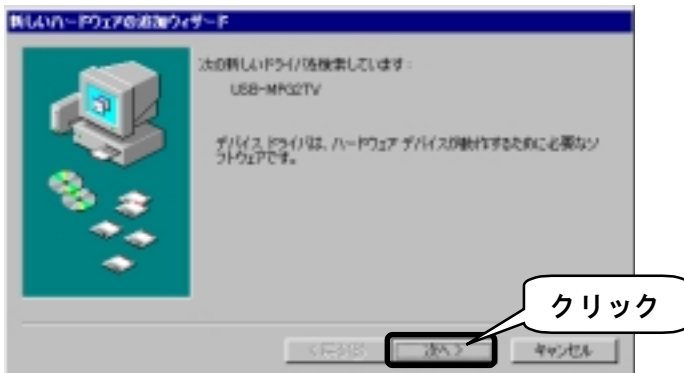
以上でインストール作業は終了です。
【4. インストール終了後の確認】（24 ページ）へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

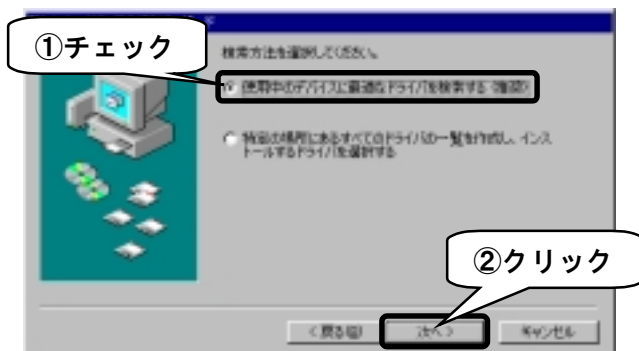
Windows 98 の場合

1 **Windows 98 を起動します。**

2 **本製品の USB コネクタをパソコンに接続し、本製品上面の電源ボタンを押します。**

本製品の電源ランプが点灯することを確認します。

3 **「USB-MPG2TV サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットします。**

4 **下記の画面が表示されたら[次へ]ボタンをクリックします。**

本製品のインストールが正常に終了すると次回から上の画面は表示されません。
本製品をパソコンに装着しており、かつインストールが終了していない状態で上の画面が表示されない場合は、以下の原因が考えられます。
・USB コネクタが正しく取り付けられていない。
→確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。(【困った時には】103 ページもご参照ください。)

5 **[使用中のデバイスに最適な…]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。**

6 **[検索場所の指定]をチェック後、CD-ROM ドライブの[Driver]フォルダを指定し、[次へ]ボタンをクリックします。**

下記は CD-ROM ドライブが D ドライブの場合の例です。

7 **[次へ]ボタンをクリックします。**

8 **[完了]ボタンをクリックします。**

9 **[再起動しますか？]と表示されたら「USB-MPG2TV サポートソフト」を取り出し、[はい]ボタンをクリックします。**

Windows を再起動します。

以上でインストール作業は終了です。
【4. インストール終了後の確認】(24 ページ）へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

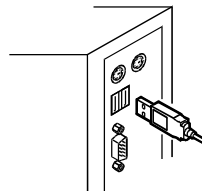
Windows 2000 の場合

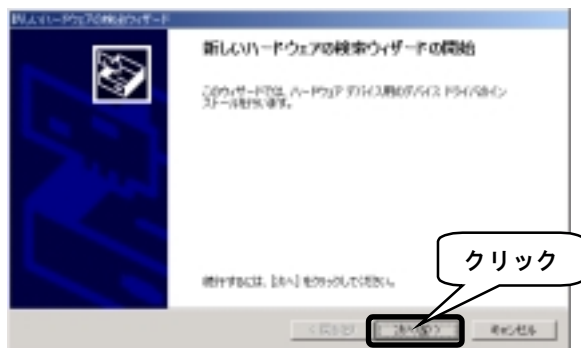
本製品のドライバを Windows 2000 にインストールします。

※ Administrator 権限でログインしてください。

1 **Windows 2000 を起動します。**

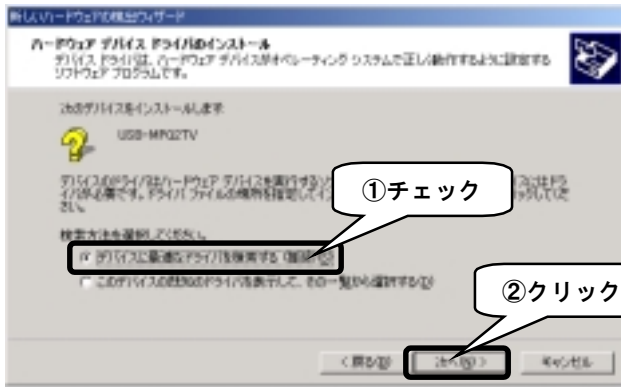
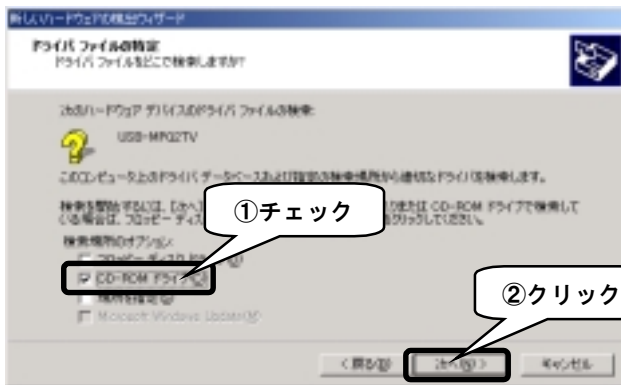
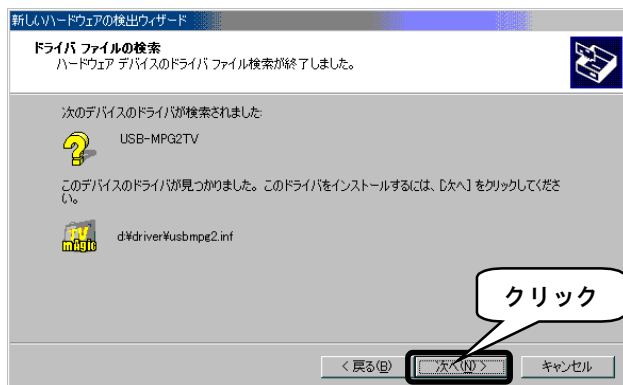
2 **本製品の USB コネクタをパソコンに接続し、本製品上面の電源ボタンを押します。**

本製品の電源ランプが点灯することを確認します。

3 **CD-ROM ドライブに「USB-MPG2TV サポートソフト」をセットします。**

4 **下記画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします。**

本製品のインストールが正常に終了すると次回から上の画面は表示されません。
本製品をパソコンに装着しており、かつインストールが終了していない状態で上の画面が表示されない場合は、以下の原因が考えられます。

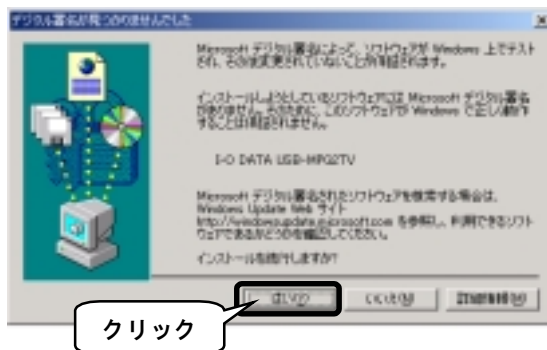
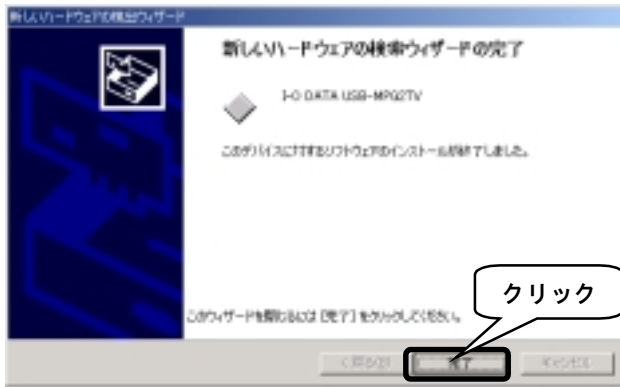
・USB コネクタが正しく取り付けられていない。

→確実に取り付けられていることを再度ご確認ください。（【困った時には】103 ページもご参照ください。）

5 **[デバイスに最適な……]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。**

6 **[CD-ROM ドライブ]のみをチェックし、[次へ]ボタンをクリックします。**

7 [次へ]ボタンをクリックします。

8 ［デジタル署名が見つかりませんでした］の画面が表示されますが、［はい］ボタンをクリックします。

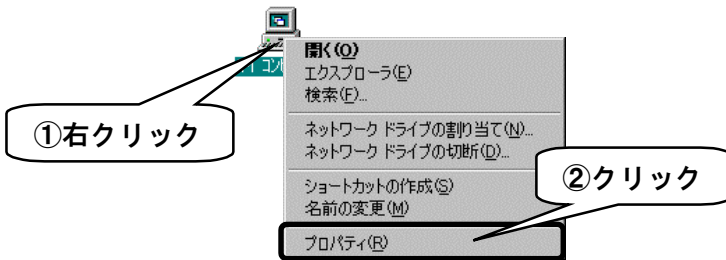
弊社製ソフトウェアが確認された時点で、マイクロソフトが認証するソフトウェアでは無いというメッセージが表示されますが、そのまま続行します。

※ マイクロソフト社はWHQLという組織において、PC本体や周辺機器などを対象とした認定手続きを実施しております。本製品は認定は受けておりませんが、ご使用上問題はありません。

9 [完了]ボタンをクリックします。

以上でインストール作業は終了です。
【4. インストール終了後の確認】(24 ページ)へ進み、インストールが正常に終了したことを確認してください。

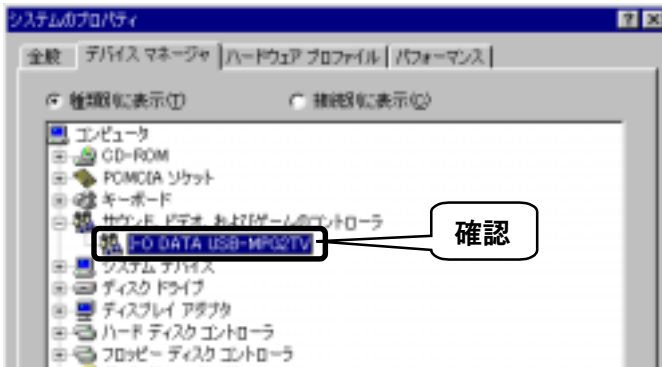
4．インストール終了後の確認

ここでは、ドライバが正しくインストールされ、正常に認識されているかどうかを確認します。この作業はWindows Me/98共通です。
Windows 2000の場合は26ページからご覧ください。

Windows Me/98 の場合

1 [マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

2 [デバイスマネージャ]タブをクリックします。

3 [サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ]をダブルクリックします。

4 **[サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ]下に[I-O DATA USB-MPG2TV]の表示があることを確認します。**

表示が正しくでていれば、製品は正常に認識されています。

・USB コネクタを一旦抜いて再度差し込んでみてください。
・他にビデオキャプチャ製品（他社製品含む）があれば、外してください。

正常に表示されていることが確認されたら、【第３章 活用しよう】（29ページ）を参照して、アプリケーションのインストールを行ってください。

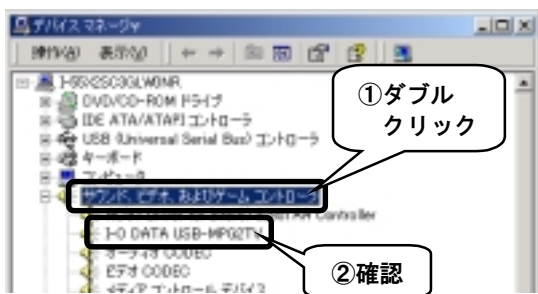
Windows 2000 の場合

「デバイスマネージャ」と「サウンドとマルチメディア」の両方で確認してください。

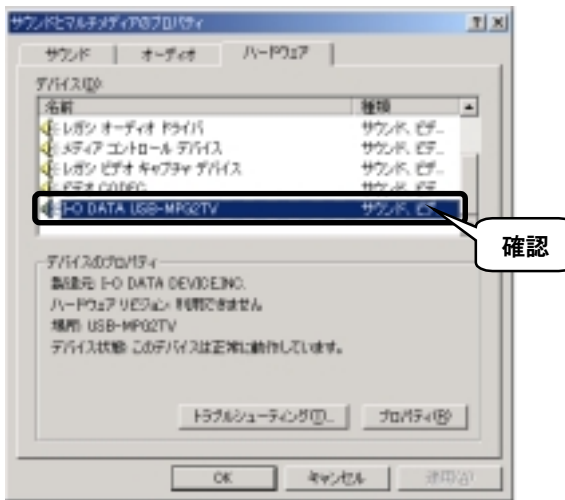
● 「デバイスマネージャ」で確認

1 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]アイコンをダブルクリックします。

2 [ハードウェア]タブ→[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

3 [サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]をダブルクリックし、[I-O DATA USB-MPG2TV]の表示があることを確認します。

●「サウンドとマルチメディア」で確認

1 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[サウンドとマルチメディア]アイコンをダブルクリックします。

2 [ハードウェア]タブの[デバイス]に[I-O DATA USB-MPG2TV]の表示があることを確認します。

正常に表示されていることが確認されたら、【第３章 活用しよう】（29ページ）を参照して、アプリケーションのインストールを行ってください。

活用しよう

この章では、添付アプリケーションのインストール方法および設定方法等について説明します。

1．アプリケーションのインストール　30ページ

2．テレビを楽しもう（mAgicTV™）　44ページ

3．mAgicマネージャ　66ページ

4．mAgicガイド　73ページ

5．ADAMS-EPG/iEPGで予約しよう　80ページ

6．ADAMS放送を楽しもう（ADAMSステーション）　84ページ

7．環境設定　92ページ

1. アプリケーションのインストール

32ページ以降のインストールを実行すると、以下のアプリケーションが同時にインストールされます。

mAgicTV™	テレビや接続した映像機器の映像を見たり、録画（動画キャプチャ）したりするアプリケーション。
mAgicマネージャ	予約録画の管理、ADAMS-EPG※1、ADAMS-P※2の受信を行なうための常駐型アプリケーション。
mAgicガイド	mAgicマネージャにより受信されたADAMS-EPG※1データの閲覧、管理等を行なうアプリケーション。
ON TV JAPAN（iEPG）	iEPG※3に対応したON TV JAPANのホームページを起動します。（インターネットへの接続環境が必要です。）
ADAMSステーション	ADAMSデータの受信、表示などを行うアプリケーション。
mAgicTV環境設定	プリセットチャンネルの登録、音声接続の設定、タイムシフトバッファ容量の設定などを行います。

※1 ADAMS-EPGとは、全国のテレビ朝日系列放送局の地上波テレビ放送電波のVBI（垂直帰線消去期間 Vertical Blanking Interval）を使用して、EPG（電子番組表 Electronic Program Guide）で使用する番組表データを伝送するサービスの名称です。

※2 ADAMS-Pとは、全国のテレビ朝日系列放送局の地上波テレビ放送電波のVBI（垂直帰線消去期間 Vertical Blanking Interval）を使用して、HTMLなどのデータを伝送するサービスの名称です。

※3 iEPGはインターネットでのTV番組録画予約方式の名称です。ご利用にはインターネットへの接続環境が必要です。

ADAMSは、以下の放送局でサービスが行なわれています。（2001年7月現在）

テレビ朝日(ANB)、北海道テレビ放送(HTB)、青森朝日放送(ABA)、
岩手朝日テレビ(IAT)、東日本放送(KHB)、秋田朝日放送(AAB)、
山形テレビ(YTS)、福島放送(KFB)、新潟テレビ21(NT21)、長野朝日放送(ABN)、
静岡朝日テレビ(SATV)、北陸朝日放送(HAB)、名古屋テレビ放送(NBN)、
朝日放送(ABC)、広島ホームテレビ(HOME)、山口朝日放送(YAB)、
瀬戸内海放送(KSB)、愛媛朝日テレビ(EAT)、九州朝日放送(KBC)、
長崎文化放送(NCC)、熊本朝日放送(KAB)、大分朝日放送(OAB)、
鹿児島放送(KKB)、琉球朝日放送(QAB)

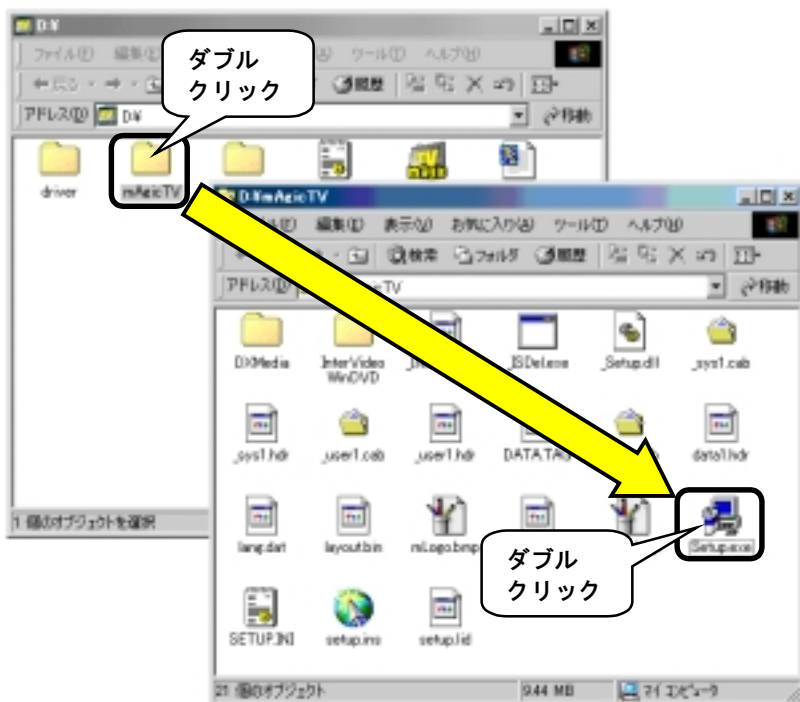
・reserMailを使用する場合は、本製品に添付の「reserMail取扱説明書」をご覧ください。また、reserMailにつきましては、本製品に添付の「reserMail取扱説明書」をご覧いただき、ADCテクノロジー株式会社までお問い合わせください。
・「日本語版Ulead VideoStudio 5 SE」、「日本語版Ulead PhotoImpact 6 SE」を使用する場合は、各ヘルプをご覧ください。
また、「日本語版Ulead VideoStudio 5 SE」、「日本語版Ulead PhotoImpact 6 SE」はサービス品につき弊社ではサポートいたしかねます。ユーリードシステムズ社までお問い合わせください。（裏表紙参照）

インストール方法

※ Windows 2000の場合、Administrator権限でログインしてください。

1 本製品がパソコンに接続されていることを確認し、本製品の電源が入った状態でWindowsを起動します。

2 「USB-MPG2TVサポートソフト」をCD-ROMドライブにセットします。

3 [マイコンピュータ]→CD-ROMドライブアイコン→[mAgicTV]フォルダー→[Setup.exe]を順にダブルクリックします。

4　しばらくすると、下記の画面が表示されるので、[次へ]ボタンをクリックします。

5　[次へ]ボタンをクリックします。

[インストール先のフォルダ]を変更したい場合は、[参照]ボタンをクリックして指定します。

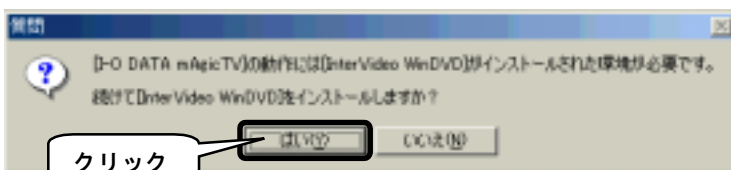
6 [次へ]ボタンをクリックします。

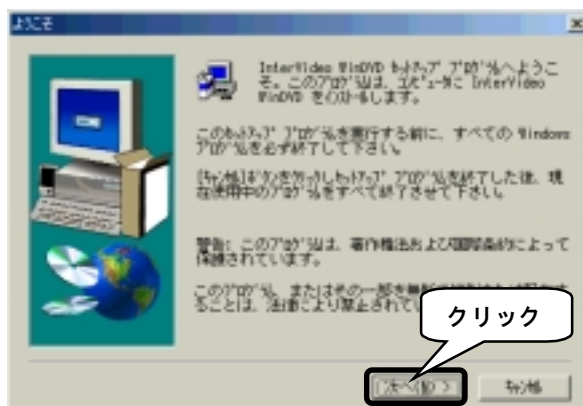
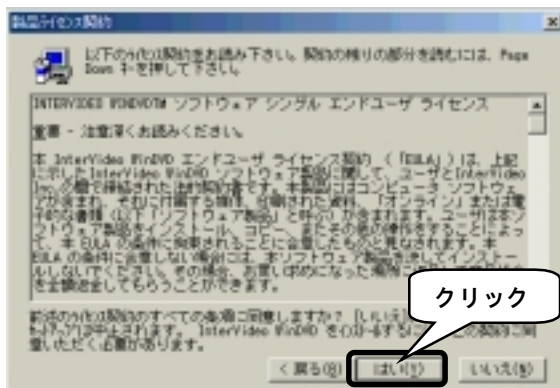
7 [次へ]ボタンをクリックします。

ファイルのコピーが開始します。しばらくお待ちください。

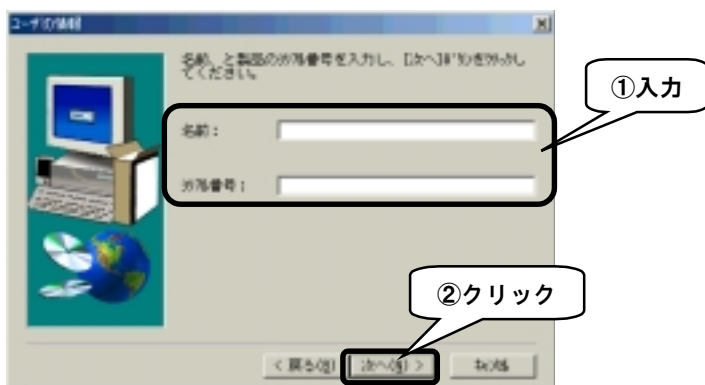
8　[はい]ボタンをクリックします。

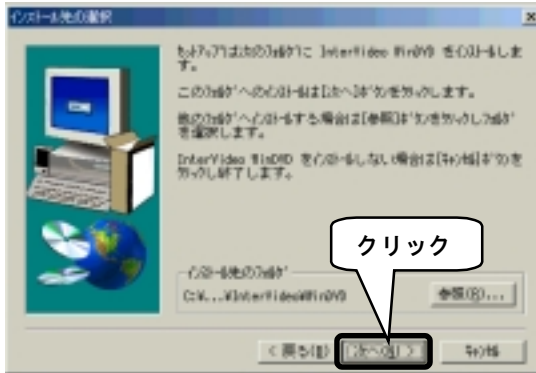
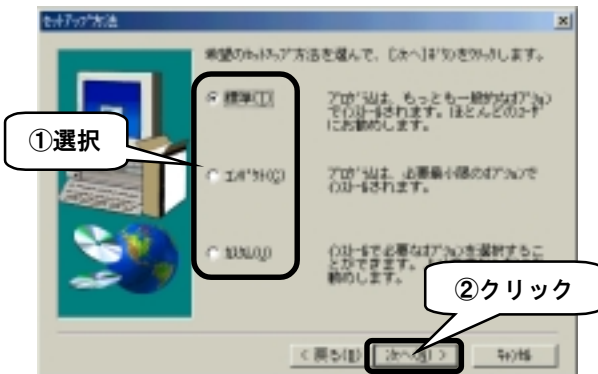
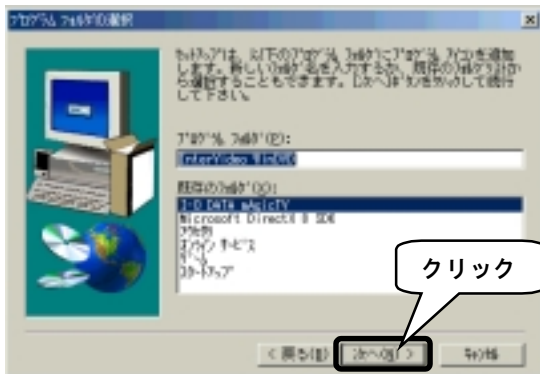
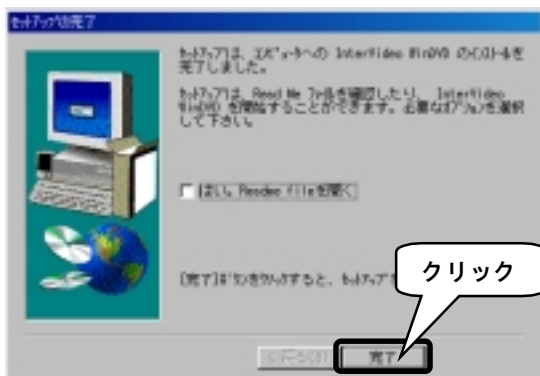
ここからはWinDVD™ 2000のインストールになります。<u>必ずインストールしてください。</u>

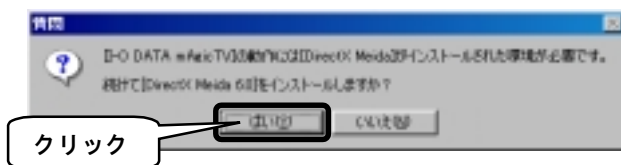
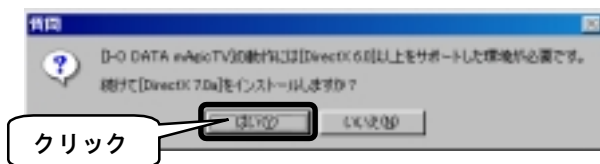
DirerctX6.1以降がインストールされていない環境の場合、DirectX6.1のインストールがはじまりますので、表示されるメッセージに従って完了させてください。

手順*8*で[いいえ]ボタンをクリックしてしまった場合は、次に表示される画面で、[いいえ、後でコンピュータを再起動します]をチェックし、[完了]ボタンをクリックしてください。その後、再度32ページの手順*1*からインストールをはじめてください。

9　[次へ]ボタンをクリックします。

10 内容を確認し、[はい]ボタンをクリックします。

11 [名前]、[シリアル番号]を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

[名前]は任意の名称、[シリアル番号]は「USB-MPG2TVサポートソフト」のビニール袋に貼ってあるシールに記載されている番号を入力します。（USB-MPG2TVのシリアル番号ではありません。）

※半角/全角のお間違いのないように、慎重に入力してください。
アルファベットの「I」、「O」と数字の「1」、「0」の違いにご注意ください。

12 [次へ]ボタンをクリックします。

[インストール先のフォルダ]を変更したい場合は、[参照]ボタンをクリックして指定します。

13 セットアップ方法を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

14 [次へ]ボタンをクリックします。

15 [完了]ボタンをクリックします。

以上でインストールは終了です。メッセージに従ってWindowsを再起動してください。
ただし、次ページ手順***16***のメッセージがでる場合は、さらにインストールをすすめてください。

16 [はい]ボタンをクリックします。

17 [はい]ボタンをクリックします。

18 [再起動します]と表示されたら[OK]ボタンをクリックします。

Windowsが再起動します。

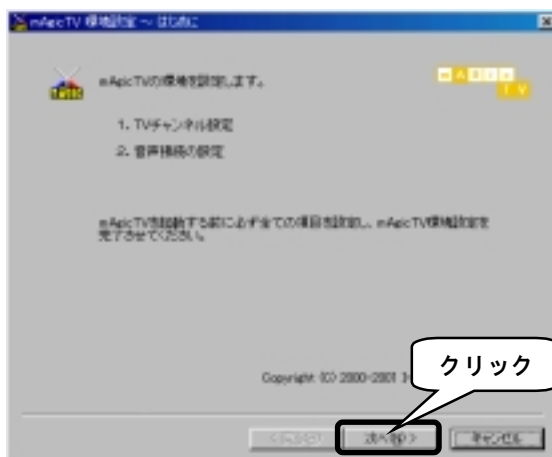
再起動後は、自動的に[mAgicTV環境設定～はじめに]が表示されます。（次ページ参照）

確認！

再起動時に本製品がパソコンに接続されてドライバが正常にインストールされていることを確認してください。テレビアンテナが接続されていることも確認してください。

インストール直後の環境設定

Windowsが再起動すると[mAgicTV環境設定～はじめに]が自動的に表示されます。
ここで、テレビ受信やキャプチャを行うにあたっての各設定を行います。

1　**[次へ]ボタンをクリックします。**

2 以下の各設定を行い、[次へ]ボタンをクリックします。

①[地域選択]欄でお住まいの地域を指定します。

②[チャンネル設定]欄にお住まいの地域の情報が自動で表示されます。

[チャンネル設定]欄に何も表示されない、またはチャンネルが合わない場合は
→次ページ【オートスキャン結果をプリセットに反映する】の操作を行ってください。

お住まいの地域や受信形態(共同アンテナ等)によっては、予め設定されているチャンネルと異なる場合があります。新聞やテレビガイド誌、すでにご覧になっているテレビやビデオの設定等をご確認の上、チャンネル設定を行ってください。

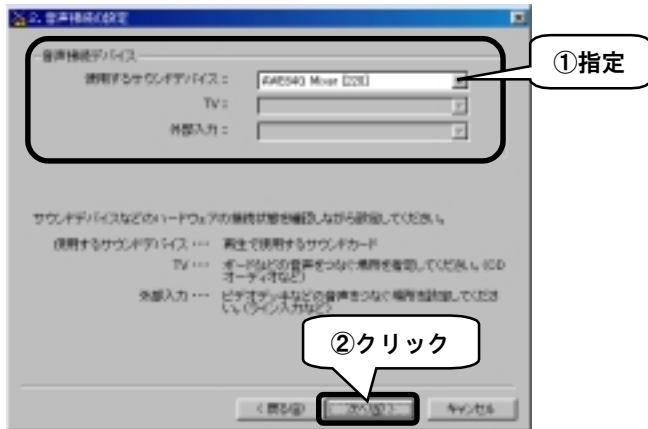
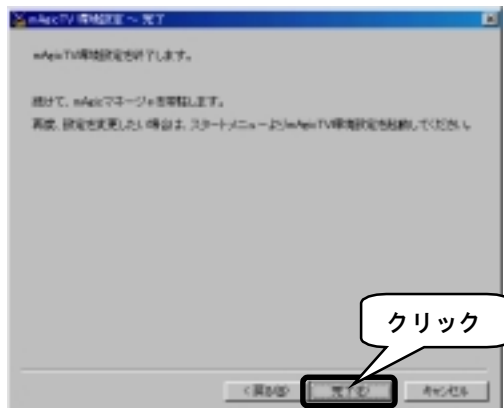
● **オートスキャン結果をプリセットに反映する**

① [地域選択]欄でお住まいの地域を選択します。
② [検出開始]ボタン 検出開始 をクリックします。
しばらくすると、検出結果を表示します。
③ プリセットしたい番号ボタンをクリックします。
④ 検出結果をプリセットへドラッグ&ドロップします。
⑤ [放送局名]は、▼ をクリックして選択、または直接入力します。
⑥ ADAMSを行っている局があればチェックします。（31ページ参照）

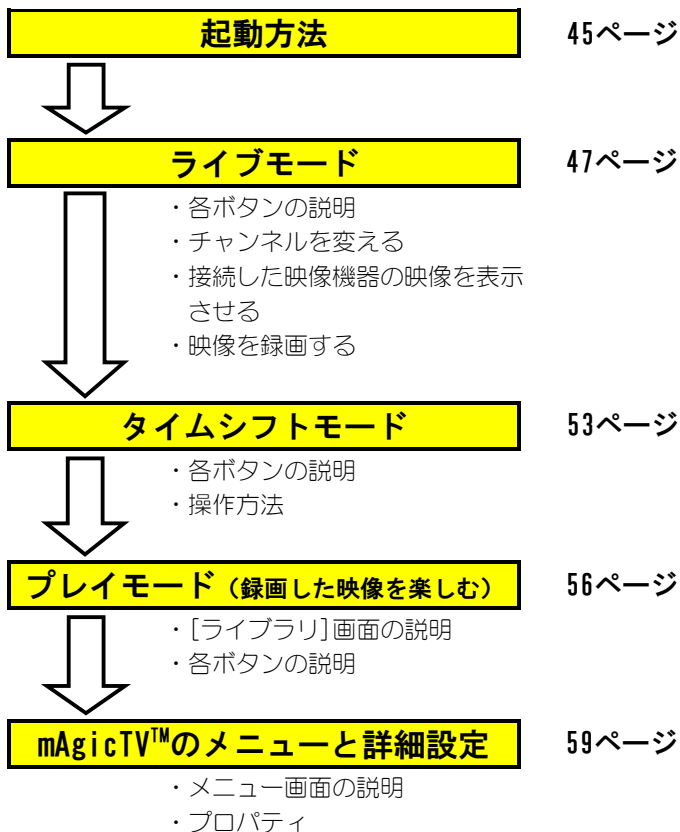
● **チャンネルを直接設定**

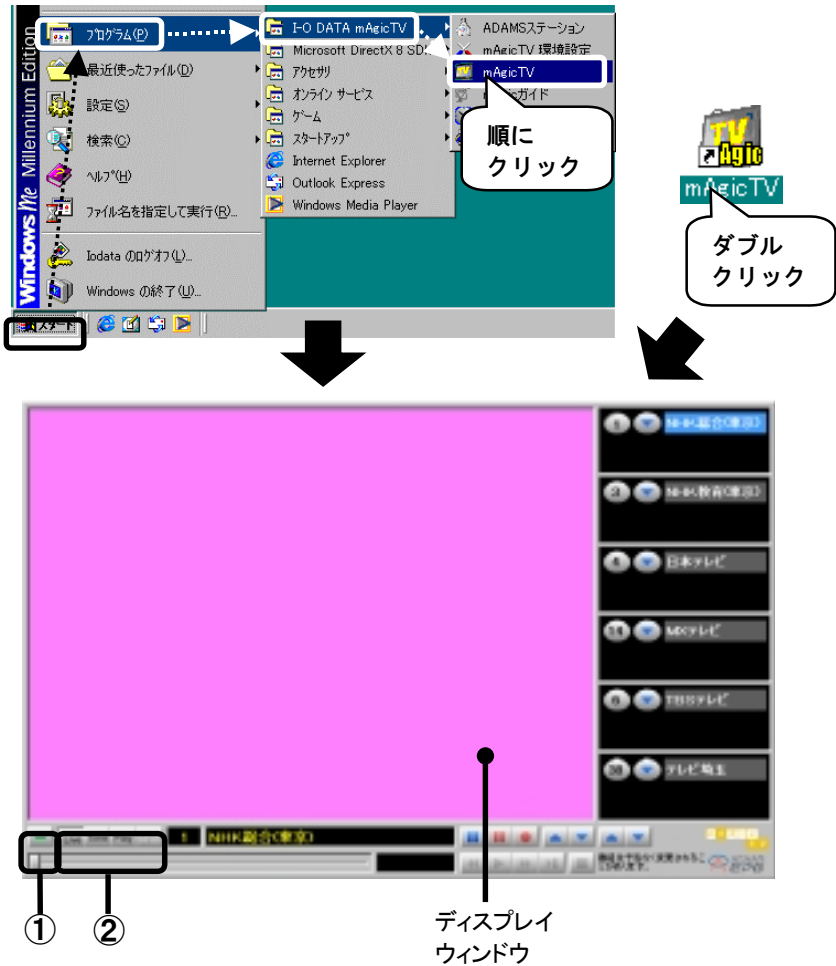
① プリセットしたい番号ボタンをクリックします。
② ▼ をクリックして、受信および入力する外部機器を選択します。
TV：一般のTV放送、CATV：ケーブルテレビ
③ チャンネルを入力します。
④ [放送局名]は、▼ をクリックして選択、または直接入力します。
⑤ ADAMSを行っている局があればチェックします。（31ページ参照）

3 **下記を指定し、[次へ]ボタンをクリックします。**

[使用するサウンドデバイス]…ご使用のサウンドボードを指定します。
[TV]………………………………選択できません。
[外部入力]………………………選択できません。

4 **[完了]ボタンをクリックします。**

以上で環境設定は完了です。92ページで説明する【7.環境設定】で改めて設定し直すこともできます。次に、次ページ【2. テレビを楽しもう(mAgicTV™)】で実際に使ってみましょう。

2．テレビを楽しもう（mAgicTV™）

ここでは以下の順番で説明しています。

起動方法

[スタート]→[プログラム]→[I-O DATA mAgicTV]→[mAgicTV]をクリックします。またはデスクトップ上の[mAgicTV]アイコンをダブルクリックします。

本製品では、mAgicTVの３つのモードがご使用いただけます。モード変更ボタンをクリックして切り替えます。用途にあったモードでお楽しみください。

・**ライブモード**（47ページ参照）：
　テレビや接続したビデオを見たり、録画も行います。
・**タイムシフトモード**（53ページ参照）：
　テレビやビデオを視聴中に好きな場面で停止し、後でその場面から見ます。
・**プレイモード**（56ページ参照）：
　録画したファイルを見ます。
・**マルチチャンネルモード**：
　本製品ではご使用いただけません。

①終了ボタン	アプリケーションを終了します。
②モード変更ボタン Live Time Play Multi	ご利用のモードのボタンをクリックします。（現在選択されているモードのボタンは押された状態になります。） 注）録画されたファイルが無い場合、プレイモードボタンは使用できません。

ディスプレイウィンドウのサイズを「縮小サイズ」にした場合※、[モード変更ボタン]が以下の画面のように変化しますが、各ボタンの機能に変化はありません。
※ディスプレイウィンドウのサイズは、メニュー画面の[サイズ]で変更します。
（59ページ参照）

「L」:ライブモード
「T」:タイムシフトモード
「P」:プレイモード
「M」:使用できません。

ライブモード

テレビやビデオなどの外部入力映像を見るためのモードです。録画も可能です。

各ボタンの説明

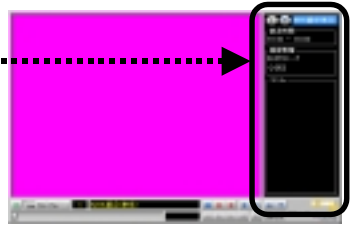
※メニュー画面で操作できる機能もあります。（59ページ参照）

①チャンネル番号表示 1	チャンネル番号を表示します。 （CATVの場合は「C」、ビデオの場合は「V」、Sビデオの場合は「S」と表示します。）
②チャンネル名 NHK総合(東京)	現在放送されているチャンネル名を表示します。 （録画中の場合は録画経過時間を表示します。）
③一時停止ボタン（青）	現在表示されている映像を一旦停止させます。もう一度クリックすると解除され、リアルタイム映像に戻ります。
④静止画ボタン（赤）	現在表示されている映像の静止画をビットマップ形式（BMP）で、取り込みます※。ここで取り込んだ静止画は、プレイモードで見ることができます。 ※サイズ：720X480 フルカラー（24bit）で固定 保存場所：【7.環境設定】の[設定]タブで設定した保存場所（93ページ参照）
⑤録画ボタン	リアルタイムの映像の録画を開始します※（6時間以上の連続録画はできません）。もう一度クリックすると、録画を終了します。ここで録画した映像は、プレイモードで再生することができます。 ※保存場所：【7.環境設定】の[設定]タブで設定した保存場所（93ページ参照）
⑥チャンネル変更ボタン	登録されているチャンネル※を順番に変更します。 （次ページ【チャンネルをかえる】の方法も可能） ※チャンネルの登録は、【7.環境設定】の[チャンネル]タブ（92ページ参照）で行います。

チャンネルをかえる

チャンネルの変更は、以下の画面の部分を右クリックし、メニューを表示して変更することもできます。メニュー上の見たいチャンネルをクリックしてください。

①番組表ウィンドウ	ADAMS-EPGを受信していると、現在受信しているチャンネルと番組情報が６つ表示されます※。 ※ディスプレイウィンドウが「縮小サイズ」の場合は４つ表示されます。
②チャンネルボタン 38	選択されたチャンネルが画面左側のディスプレイウィンドウに表示されます。

③番組情報の変更ボタン	表示（登録※）されている番組情報の順番を変更します。 ※チャンネルの登録は、【7. 環境設定】の[チャンネル]タブ（92ページ参照）で行います。
④詳細情報ボタン	ボタンをクリックすると、より詳細な番組情報が表示されます。 ※ADAMS-EPG情報の受信が必要です。

<注意>

・「ディスプレイウィンドウ」に映像が表示されない場合は、ビデオやアンテナ等の各ケーブルが正しく接続されていない可能性があります。正しい接続をご確認ください。

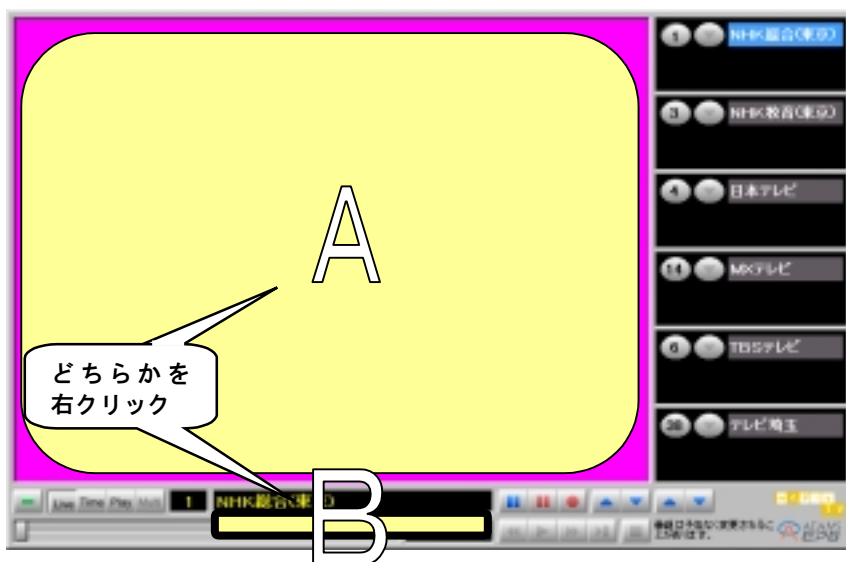
・Windowsのマルチモニタ機能を利用する場合は、「ディスプレイウィンドウ」はプライマリモニタにしか表示できません。

・チャンネルを変更すると、実際に表示されるまでに数秒かかる場合があります。

接続した映像機器の映像を表示させる

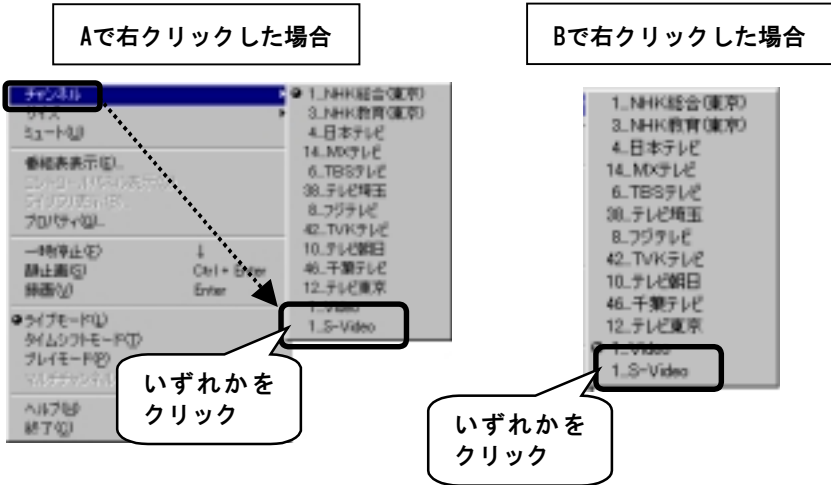
1 **ビデオなどの映像機器の映像を表示する場合は、映像機器を再生状態にします。**

映像機器を再生状態（映像機器の電源をONにし、ビデオテープなどをセットし、映像機器の再生ボタンを押す）にしてください。

2 **以下の図のA、Bのどちらかで右クリックします。**

ビデオ映像を入力した場合、画面下部に数ミリのちらつきが表示される場合がありますが、異常ではございません。

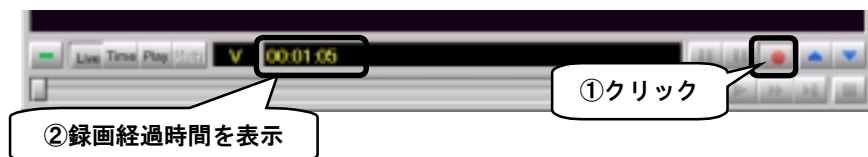
3　**接続したビデオソース(VideoまたはS-Video)に切り替えます。**

Aで右クリックした場合……[チャンネル]から[Video]または[S-Video]を選択します。

Bで右クリックした場合……[Video]または[S-Video]を選択します。

「ディスプレイウィンドウ」に映像が表示されない場合は、映像機器の電源がONになっていない等の原因が考えられます。

映像を録画する

1 **ディスプレイウィンドウにお好みの映像を表示させ、[録画]ボタン をクリックします。**

「チャンネル名」が、録画経過時間の表示に変わります。

2 **もう一度、[録画]ボタン を押すと、録画が終了します。**

＜注意＞

・[録画]ボタンをクリック後は、書き込み準備のため録画開始までに若干時間を要する場合があります。

・録画する場合、録画時間等により録画されたファイルのサイズが非常に大きくなる場合があります。ディスクの空き容量が充分にあることを確認してから録画を開始してください。録画中にディスクの空き容量が無くなった場合、映像が正常に録画されない場合があります。また、【環境設定】の[設定]タブ（93ページ参照）で設定した「②録画ファイル保存」のあるドライブ(基本設定ではアプリケーションをインストールしたドライブ)の残り容量が、少なくなると操作できなくなります。

・mAgicTVで録画した映像は、プレイモードでお楽しみください。

・作成したMPEGファイルをWindowsのMedia Playerで再生したり、「日本語版 Ulead VideoStudio 5 SE」で編集する場合は、あらかじめ[ライブラリ]画面（57ページ③「ファイル表示」）で、「MPEGファイル出力」を行ってください。

・録画を行う際は、他のアプリケーションはあらかじめ終了してください。

タイムシフトモード

タイムシフトモードでは、テレビやビデオなどの外部入力映像を視聴中、好きな場面で停止し、後でその場面から見ることができます。

<注意>

・【環境設定】の[設定]タブ（93ページ参照）で設定したテンポラリフォルダのドライブの空き容量が足りない場合は、タイムシフトモードはご使用いただけません。
・タイムシフトを行う際は、他のアプリケーションは予め終了してください。

タイムシフト再生の機能には以下の3種類があります。

・スタートスリップ再生

番組の録画中でも、見たいときから録画終了を待たず最初から見ることができます。

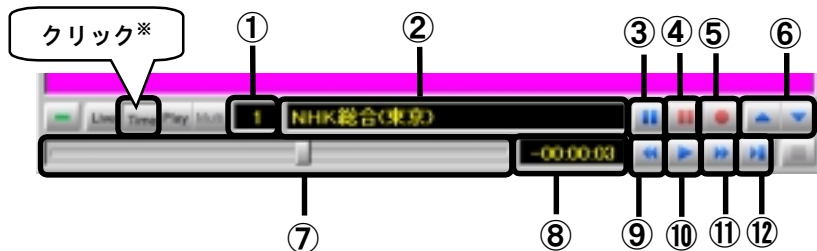
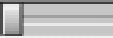
・スチルスリップ再生

お気に入りの番組中に電話がかかってきたり、急な用事が入っても[一時停止]ボタン（青）をクリックするだけで、あとでその場面から見ることができます。

・フリースリップ再生

もう一度見たいシーンを、スライダ を使ってリプレイできます。

各ボタンの説明

※メニュー画面で操作できる機能もあります。（59ページ参照）

※ [Time]ボタン をクリック後、タイムシフトモードが使用可能になるまでしばらく時間がかかります。

①チャンネル番号表示 1	チャンネル番号を表示します。 （CATVの場合は「C」、ビデオの場合は「V」、Sビデオの場合は「S」と表示します。）
②チャンネル名 NHK総合(東京)	現在放送されているチャンネル名を表示します。 （録画中の場合は録画経過時間を表示します。）
③一時停止ボタン(青)	現在表示されている映像を一旦停止させます。もう一度クリックすると解除され、一時停止した映像から見ることができます。
④静止画ボタン（赤）	現在表示されている映像の静止画をビットマップ形式（BMP）で、取り込みます※。ここで取り込んだ静止画は、プレイモードで見ることができます。 ※サイズ：720X480 フルカラー（24bit）で固定 保存場所：【7.環境設定】の[設定]タブで設定した保存場所（93ページ参照）
⑤録画ボタン	リアルタイムの映像の録画を開始します※（6時間以上の連続録画はできません）。もう一度クリックすると、録画を終了します。ここで録画した映像は、プレイモードで再生することができます。 ※保存場所：【7.環境設定】の[設定]タブで設定した保存場所（93ページ参照）

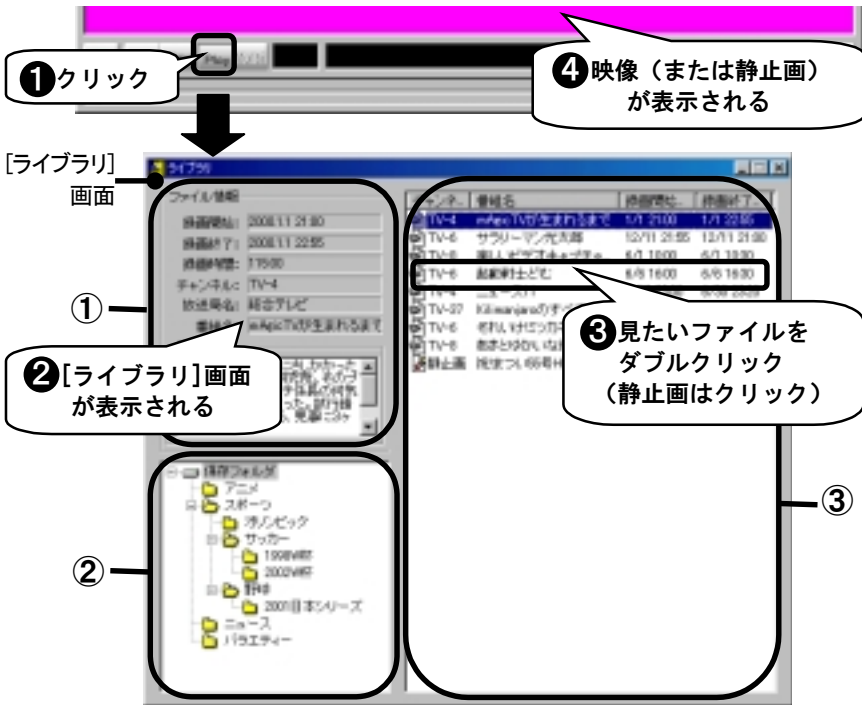
<ご注意>
タイムシフト中に[録画]ボタンをクリックすると、リアルタイムの映像の録画が開始し、それまでタイムシフトされたデータはクリアされます。

⑥チャンネル変更ボタン	登録されているチャンネル※を順番に変更していきます。 ※チャンネルの登録は、【環境設定】の[チャンネル]タブ（92ページ参照）で行います。
⑦スライダ	再生位置を変更します。右端に移動させたり、「⑫同期ボタン」を押すとリアルタイムの位置になります。左端に移動させると、タイムシフト開始位置に戻ります。 ※【環境設定】の[設定]タブで設定したタイムシフト可能時間（93ページ参照）の範囲内で移動します。
⑧時刻表示 -00:23:23	表示している映像が、リアルタイム映像からどれだけ時間がずれているかを表示します。 右クリックすると表示している映像時の時刻を表示し、もう一度右クリックすると元に戻ります。
⑨早戻しボタン	押し続けている間、再生位置を前の方に戻します。スライダが左端まで移動すると、再生を再開します。
⑩再生ボタン	一時停止中に押すと、再生を再開します。再生中に押すと、早送り再生を開始します。早送り再生の設定は、[プロパティ]画面の[再生]タブで行います。（64ページ参照）
⑪早送りボタン	押し続けている間、再生位置を先の方に進めます。スライダが右端まで移動すると、リアルタイム映像となります。 ※正確にはリアルタイム映像より数秒遅れて表示されています。
⑫同期ボタン	再生位置を、リアルタイムの位置（放送中）にします。 ※正確にはリアルタイム映像より数秒遅れて表示されています。

プレイモード

録画したファイルや取り込んだ静止画を見るためのモードです。

<ご注意>
この操作は、録画したファイルがある場合のみ使用可能です。

[Play]ボタンをクリックすると、以下の[ライブラリ]画面が表示されます。
下記の③「ファイル表示」欄で見たいファイルをダブルクリック（静止画はクリック）すると、ディスプレイウィンドウに映像（または静止画）が表示されます。
※[ライブラリ]画面の説明は、次ページをご覧ください。

[ライブラリ]画面がディスプレイウィンドウに重なって見にくい場合は、[ライブラリ]画面右上の ☒ をクリックして閉じてください。
再度[ライブラリ]画面を表示する場合は、ディスプレイウィンドウ上を右クリック→[ライブラリ表示]をクリックしてください。

[ライブラリ]画面の説明

①ファイル情報	③「ファイル表示」欄で選択しているファイルの情報を表示します。
②フォルダ選択	③「ファイル表示」欄に表示させるフォルダを選択します。 右クリックすると下記のメニューが表示されます。 [削除]…………フォルダをファイルごと削除します。 [新規作成]……新しいフォルダを作成します。 [名前変更]……フォルダ名を変更します。 [更新]…………フォルダの情報を更新します。
③ファイル表示	②「フォルダ選択」欄で選択中のフォルダ内に保存されている録画ファイルのリストを表示します。 リストで選択されているファイルをドラッグ＆ドロップすることによって②「フォルダ選択」欄で新規作成されたフォルダに移動し、整理することができます。 右クリックすると下記のメニューが表示されます。 [削除]……………………ファイルを削除します。 [MPEGファイル出力]…指定されたフォルダにMPEGファイルを出力します※。 ※１つのファイルの最大容量は約4Gバイトとなります。それ以降の録画部分は自動的に切り取られてしまいます。

本製品で作成したMPEGファイルをWindowsのMedia Playerで再生したり、「日本語版 Ulead VideoStudio 5 SE」で編集する場合は、あらかじめ、③「ファイル表示」欄で「MPEGファイル出力」を行ってください。

各ボタンの説明

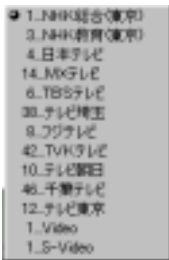
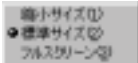
※メニュー画面で操作できる機能もあります。（59ページ参照）

①一時停止ボタン(青)	現在表示されている映像を一旦停止させます。もう一度クリックするか、再生ボタンをクリックすると解除されます。
②静止画ボタン（赤）	現在表示されている映像の静止画をビットマップ形式（BMP）で取り込みます※。 ※サイズ：720X480 フルカラー（24bit）で固定 保存場所：【7. 環境設定】の[設定]タブで設定した保存場所（92ページ参照）
③スライダ	再生位置を変更します。
④時刻表示 +00:00:00	再生中のファイルの再生時間を表示します。右クリックすると表示している映像時の時刻を表示します。
⑤早戻しボタン	押し続けている間、再生位置を前の方に戻します。スライダが左端まで移動すると、再生を再開します。
⑥再生ボタン	[ライブラリ]画面で選択されているファイルを再生します。一時停止中にクリックすると、再生を再開します。再生中にクリックすると早送り再生を開始します。
⑦早送りボタン	押し続けている間、再生位置を先の方に進めます。
⑧停止ボタン	再生を停止し、最初に戻ります。

mAgicTV™のメニューと詳細設定

メニュー画面の説明

ディスプレイウインドウ上を右クリックした際に表示されるメニュー画面は、モードによって利用できる項目が異なります。（薄く表示されるものは利用できません。）

（上記の画面はライブモードの例）

チャンネル	下記のようなサブメニューが表示されます。変更したいチャンネルを選択してください。
サイズ	下記のようなサブメニューが表示されます。変更したいサイズを選択してください ※[フルスクリーン]を選択すると、ジャギー（輪郭がギザギザ）になる場合があります。
ミュート	音声をミュート（消音）します。マルチチャンネルモード時、一時停止時は使用できません。
番組表表示	現在放送中の番組情報をチャンネルごとに表示します。 ※プレイモードでは使用できません。
コントロールパネル表示	コントロールパネルを表示します。サイズが[フルスクリーン]のときのみ使用可能です。
ライブラリ表示	録画した映像ファイルの一覧を表示する[ライブラリ]画面を表示します。（56ページ参照） ※ プレイモード以外では使用できません。
プロパティ	mAgicTVを設定する[プロパティ]画面を表示します。（62ページ参照）

一時停止	現在表示されている映像を一時停止します。
静止画	現在表示されている映像を、静止画として保存します。
録画	現在受信している場面から録画を開始します。録画中にもう一度選択すると録画を終了します。 ※プレイモードでは使用できません。
ライブモード	ライブモードへ移行します。
タイムシフトモード	タイムシフトモードへ移行します。
プレイモード	プレイモードへ移行します。
マルチチャンネルモード	本製品では使用できません。
ヘルプ	ヘルプを表示します。
終了	mAgicTVを終了します。

プロパティ

ディスプレイウィンドウ上を右クリックし、表示されたメニュー内の[プロパティ]をクリックすると、[プロパティ]画面が表示されます。
ここでは、4つのタブごとに説明します。

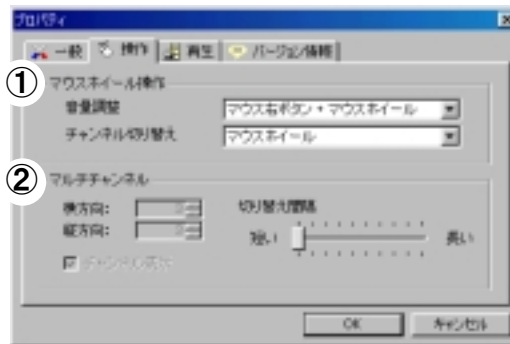
・[一般]タブ

画面サイズや音声などの一般的な設定を行います。

①画面サイズ	画面の表示サイズを下の3種類より指定します。 縮小サイズ…………360×270ドット 標準サイズ…………720×540ドット フルスクリーン……Windowsの画面解像度いっぱいに表示するモードです。解像度により縦長や、横長になる場合もあります。
②音声	スライダを移動して音量の調整をします。 [ミュート]をチェックすると音声をミュート（消音）します。
③常に手前に表示する	チェックすると、mAgicTVを常に手前に表示します。
④ボタンの説明を表示する	チェックすると、各ボタンにマウスカーソルを合わせたときにそのボタンの説明を表示します。

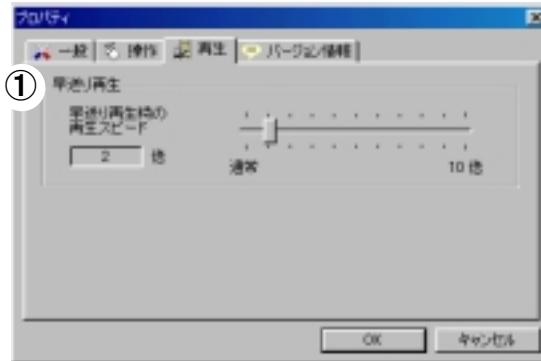
⑤アスペクト比固定	チェックすると、最大化したときの最大サイズを「4:3」に固定します。 （ワイド解像度モニタをご利用の場合等に使用します）
⑥静止画に名前をつける	チェックすると、静止画を取り込んだ時に名前（ファイル名）をつけることができます。ここでつけた名前は、[ライブラリ]画面（56ページ参照）で表示されます。
⑦音声モード	本製品では使用できません。

・[操作]タブ

マウスホイールで操作する機能の設定、マルチチャンネルの設定を行います。

①マウスホイール操作※	音量調整、チャンネル切り替えの動作を、マウスホイールに割り付けます。
②マルチチャンネル	本製品では使用できません。

※ マイクロソフト社製インテリマウスのご使用を推奨します。

・[再生]タブ

早送り再生の設定を行います。

①早送り再生	再生中にもう１度[再生]ボタンを押すことにより、早送り再生をすることができます。その速さをここで設定します。（通常から10倍まで、0.1刻みで設定できます。） ※ [通常]に設定した場合は、早送り再生を行いません。

・[バージョン情報]タブ

mAgicTVのバージョン情報を表示します。

①Product Version	アプリケーション群全体のバージョンを表示します。
②Application Version	本アプリケーション「mAgicTV」のバージョンを表示します。

3．mAgicマネージャ

ここではmAgicマネージャについて説明します。
mAgicマネージャは、予約録画の管理、ADAMS-EPG、ADAMS-Pの受信を行うための常駐型アプリケーションです。

ADAMS-EPG受信、および予約録画をご利用頂くには、Windowsが起動状態である必要があります。

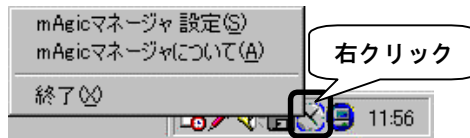
起動方法

「mAgicマネージャ」を起動します。

Windows画面の右下のタスクトレイにある、[mAgicマネージャ]アイコン をダブルクリックします。

タスクトレイにmAgicマネージャのアイコンが無い場合は、[スタート]→[プログラム]→[I-O DATA mAgicTV]→[mAgicマネージャ]を順にクリックして、mAgicマネージャを起動(タスクトレイにアイコンが表示される)してください。

● **タスクトレーの[mAgicマネージャ]アイコンについて**

タスクトレーの[mAgicマネージャ]アイコンは、右クリックするとメニューを表示します。

[mAgicマネージャ設定]…………mAgicマネージャを起動します

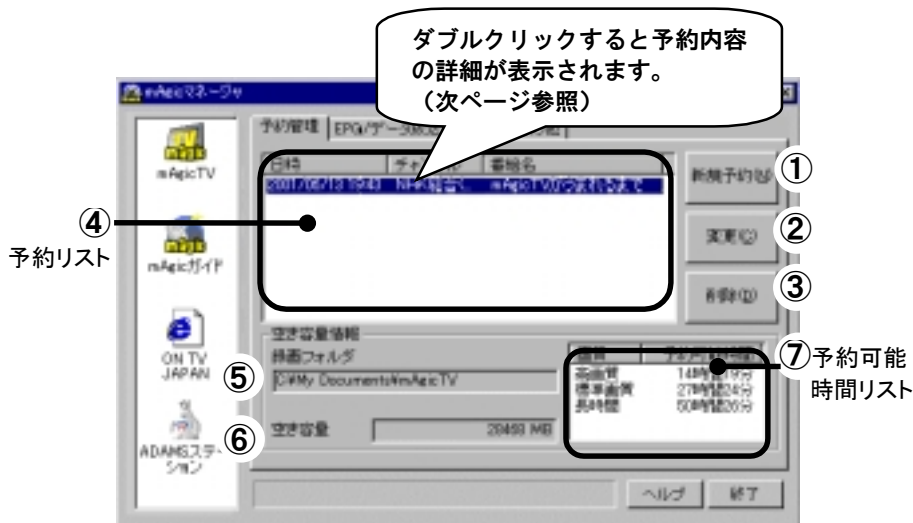
[mAgicマネージャについて]……mAgicマネージャのバージョンを表示します。

[終了]…常駐を解除します。

mAgicマネージャについて

ここではmAgicマネージャの使い方を、３つのタブごとに説明します。

・[予約管理]タブ

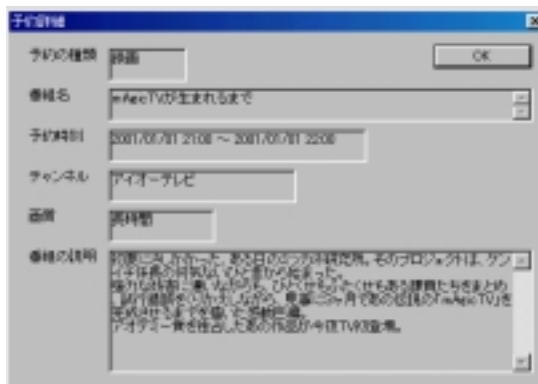
録画予約、視聴予約の管理を行います。
ドライブの空き容量の情報もこのタブから得られます。

＜注意＞

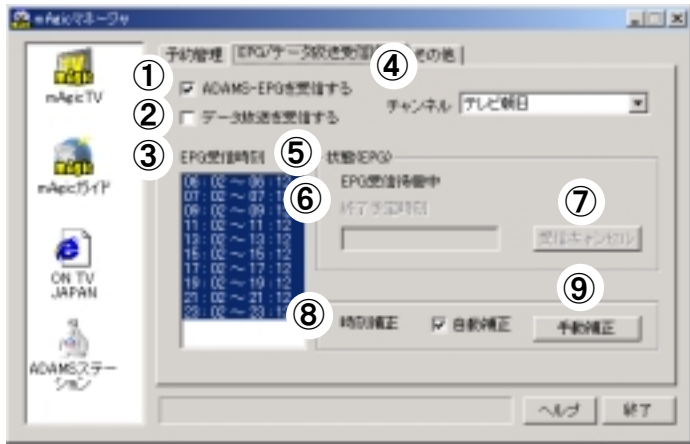
・mAgicマネージャが常駐していなければ、予約時刻になっても録画は開始しません。
mAgicマネージャは常に常駐しておくことをお勧めします。
・予約開始2分前にmAgicTVが起動している場合は、以下の画面が表示されます。
録画予約を実行する場合は[はい]ボタンをクリックしてください。[いいえ]ボタンをクリックすると、録画予約は実行されません。

・録画予約できるのは最大128番組までです。

①新規予約ボタン	新しい予約を設定するための予約ウィザードが起動します。 詳細については、80ページをご覧ください。
②変更ボタン	選択されている予約の設定を変更するための予約ウィザードが起動します。 ※すでに予約待機中（予約開始2分前）の予約を変更することはできません。
③削除ボタン	選択されている予約を取り消します。 ※すでに予約待機中（予約開始2分前）の予約を削除することはできません。
④予約リスト	予約されている番組がリスト表示されます。 項目をダブルクリックすると、選択した[予約詳細]画面が表示されます。（下記参照）
⑤録画フォルダ	mAgicTVが録画を行う際の、ファイルの保存場所です。 （設定・変更は93ページ参照）
⑥空き容量	録画フォルダのあるドライブの空き容量を表示します。この容量が少なくなると録画できなくなります。
⑦予約可能時間リスト	録画ファイルが置かれる場所（ドライブ）に対して、各画質での録画可能時間の目安が表示されます。

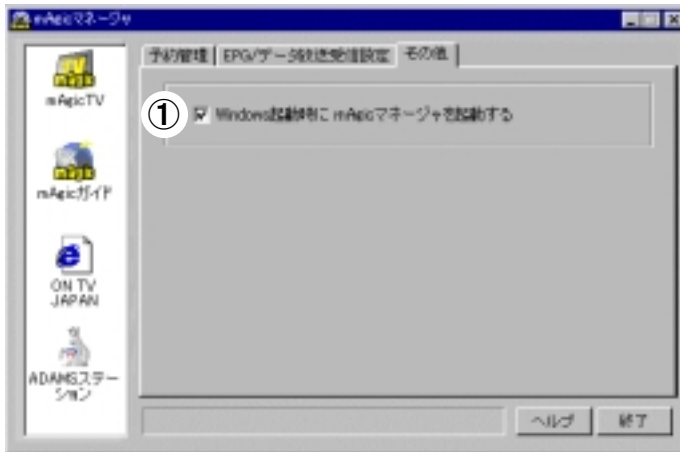
予約リスト内の項目をダブルクリックすると、予約内容の詳細が表示されます。

▼［予約詳細］画面例

・[EPG/データ放送受信設定]タブ

ADAMS-EPGとデータ放送の受信設定を行います。

①ADAMS-EPGを受信する	ADAMS-EPGを受信する場合にチェックします。③[EPG受信時刻]も選択してください。 （③[EPG受信時刻]を選択しないと、受信されません。）
②データ放送を受信する	ADAMS-P（データ放送）を受信する場合にチェックします。
③EPG受信時刻	受信したい時刻を、リストから選択します。複数選択可能です。選択している時間帯にmAgicTVを起動している場合は、EPGを受信できないため、複数選択しておくことをお勧めいたします。 ※ 受信時刻は、数分ずれる場合があります。
④チャンネル	ADAMS-EPG、およびADAMS-Pを受信するチャンネルを選択します。31ページの一覧もあわせてご覧ください。

⑤状態(EPG)	現在のADAMS-EPG受信状態を表示します。 EPG受信中 ……………ADAMS-EPG受信中です。 EPG受信待機中 ………受信中ではありません。 次のADAMS-EPG受信時刻まで待機しています。 何も表示されない……①「ADAMS-EPGを受信する」がチェックされていない場合、何も表示されません。
⑥終了予定時刻	ADAMS-EPG受信中の場合、受信終了時刻が表示されます。 ※数分ずれる場合があります。
⑦受信キャンセルボタン	ADAMS-EPG受信中の場合、受信を中止することができます。
⑧時刻補正	[自動補正]をチェックすると、ADAMS放送の時刻情報に合わせて自動的にパソコンの時刻を補正します。 ※ADAMS放送が受信できる環境で、かつ[ADAMS-EPGを受信する]、[データ放送を受信する]のいずれかがチェックされた状態でないと時刻補正できません。
⑨手動補正ボタン	[手動補正]ボタンをクリックすると、数分以内にパソコンの時刻を補正できます。 ※ADAMS放送が受信できる環境が必要です。 ※時刻が補正されるまでに数分かかる場合があります。

mAgicTVを起動中は、ADAMS-EPG受信時刻になっても受信できません。EPGを受信する場合は、mAgicTVを終了してください。

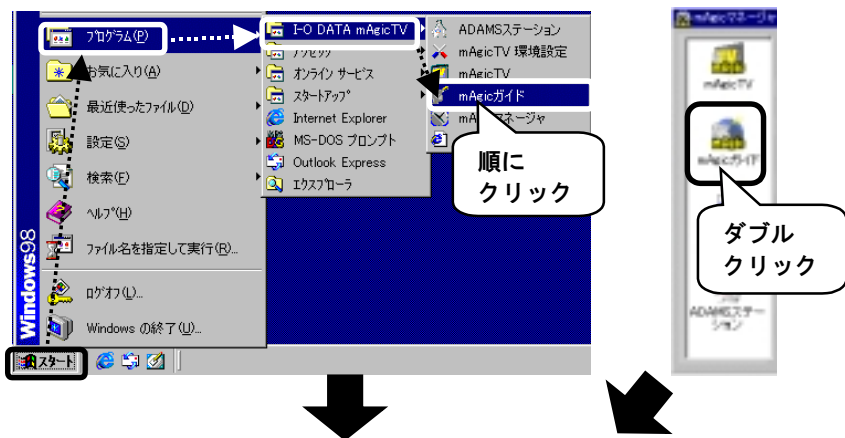
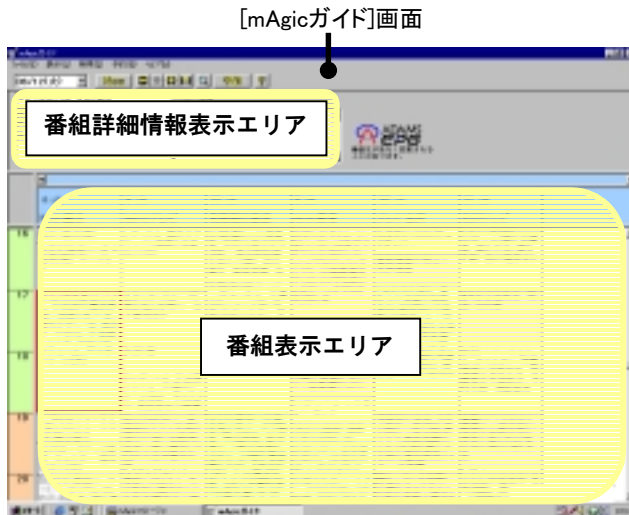
・[その他]タブ

①Windows起動時にmAgicマネージャを起動する	チェックしておくと、Windows起動時に自動的にmAgicマネージャがタスクトレイに常駐します。 ※ mAgicマネージャが常駐していないときは、ADAMS-EPGなどデータ放送を受信しません。また、予約している番組を録画することもできません。本製品の機能をもっと楽しむためには、このチェックボックスをチェックしてmAgicマネージャを常に起動しておくことをお勧めします。

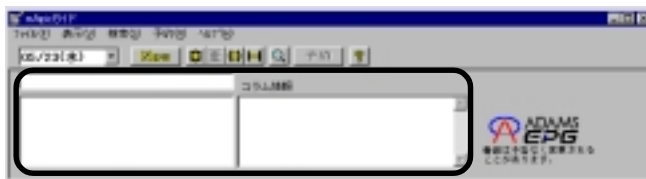
4．mAgicガイド

ここではmAgicガイドについて説明します。
mAgicガイドは、mAgicマネージャにより受信されたADAMS-EPGデータの閲覧、管理等を行うことができるアプリケーションです。ADAMSが受信できる放送局については、31ページを参照してください。

起動方法

以下の３つの方法のうちいずれかで起動します。

・[スタート]→[プログラム]→[I-O DATA mAgicTV]→[mAgicガイド」を順にクリックします。
・[mAgicマネージャ]画面内左側の[mAgicガイド]アイコンをダブルクリックします。
・デスクトップ上の[mAgicガイド]アイコン をダブルクリックします。

[mAgicガイド]画面は次ページへ

・番組詳細情報表示エリア

選択されている番組のチャンネル名、開始時刻、終了時刻、ジャンルが表示されます。放送局情報、コラム情報がある場合はその内容も表示します。

・番組表示エリア

・番組スケジュールを表示します。
縦軸は時刻を、横軸は放送局を表します。

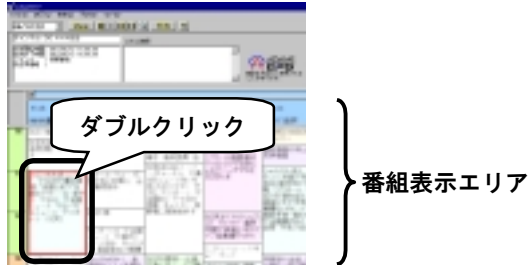
・番組をクリックすると、番組詳細情報表示エリアに詳細情報を表示します。

・現在放送中の番組をダブルクリックすると、「mAgicTV™」でその番組を視聴することができます。開始していない番組をダブルクリックすると、その番組の予約ウィザードが表示されます。
（予約ウィザードについては80ページを参照してください。）

＜参考＞

mAgicガイドで録画予約をする場合は

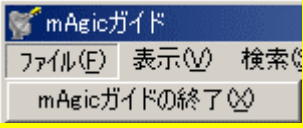
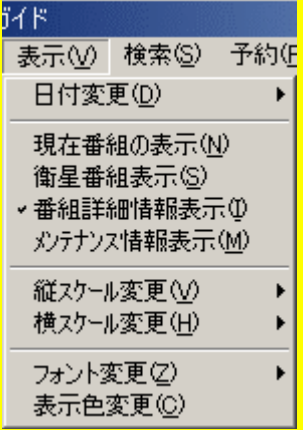
①[番組表示エリア]で、録画予約したい番組をダブルクリックします。

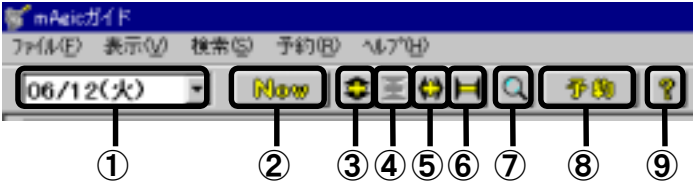
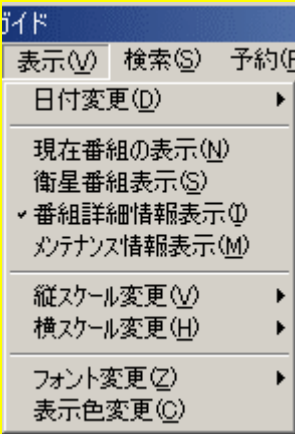
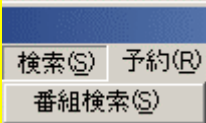
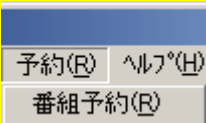
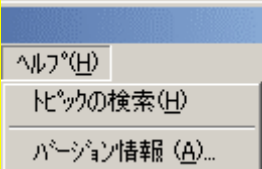
※現在放送中、あるいは予約開始より3分以内の番組、または、前に予約した番組から3分以上の間隔をあけていない場合は録画予約できません。

②[予約ウィザード]画面が起動します。

③画面の指示にしたがって作業を進めてください。

（予約ウィザードの設定方法は、81ページ手順 3 以降をご覧ください。）

mAgicガイドについて

ここではmAgicガイドの使い方を、各ボタンおよびメニュー画面で説明します。

各ボタンの説明

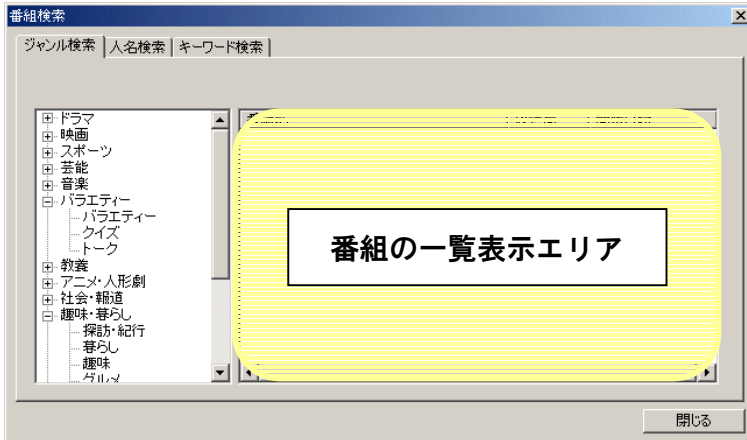
※メニュー画面で操作できる機能もあります。（59ページ参照）

ボタン	説明
①日付コンボボックス 06/12(火)	番組表に表示されている番組の日付を表示します。このコンボボックスで番組表に表示する日付を変更することができます。
②Nowボタン Now	番組表を表示する時間帯を、現在の時間帯に設定します。
③縦スケール拡大ボタン	番組表上の縦方向（時間）のスケールを拡大します。
④縦スケール縮小ボタン	番組表上の縦方向（時間）のスケールを縮小します。
⑤横スケール拡大ボタン	番組表上の横方向（放送局）のスケールを拡大します。
⑥横スケール縮小ボタン	番組表上の横方向（放送局）のスケールを縮小します。
⑦検索ボタン	[番組検索]画面を表示して、番組の検索を行います。（79ページ参照）
⑧番組予約ボタン 予約	現在選択されている番組の予約を行います。現在選択されている番組の予約が既に始まっている、または既に放送が終了している場合は、予約は行いません。
⑨ヘルプボタン	オンラインヘルプを開きます。

メニュー画面の説明

ファイル mAgicガイド ファイル(F)　表示(V)　検索(mAgicガイドの終了(X)	**・mAgicガイドの終了** mAgicガイドを終了します。
表示 ガイド 表示(V)　検索(S)　予約(F 日付変更(D) 現在番組の表示(N) 衛星番組表示(S) ✓番組詳細情報表示(I) メンテナンス情報表示(M) 縦スケール変更(V) 横スケール変更(H) フォント変更(Z) 表示色変更(C)	**・日付変更** ・データベースに登録されている番組の日付が表示されます。 ・現在表示されている日付にチェックマークがついています。ここで選択された日付が番組表に表示されます。 **・現在番組の表示** 番組表を表示する時間帯を、現在の時間帯に設定します。 **・衛星番組表示** 番組表への衛星番組の表示／非表示を切り替えます。 ※ 本製品では衛星放送はご覧いただけません。 **・番組詳細情報表示** 番組詳細情報表示エリアの表示／非表示を切り替えます。 ※ この項目が、チェックされているときは番組詳細情報表示エリアの表示を行い、チェックされていないときは、番組詳細情報表示エリアは表示されません。 **・メンテナンス情報表示** [メンテナンス情報]画面を表示します。

メニュー	説明
表示	**・縦スケール変更** 番組表上の縦方向（時間）のスケールを変更します。 **・横スケール変更** 番組表上の横方向（放送局）のスケールを変更します。 **・フォント変更** 番組表に表示される文字のフォントの大きさを変更します。 **・表示色変更** ・[表示色変更]画面が表示されます。 番組表は、番組のジャンルにより色分けされています。 ・[表示色変更]画面で、各ジャンルの表示色を設定します。
検索	**・番組検索** 本項目選択により、[番組検索]画面が表示され、ジャンル検索、人名検索、およびキーワード検索の3種類の条件で番組を検索することができます。（次ページ参照）
予約	**・番組予約** 現在選択されている番組の予約を行います。 現在選択されている番組の放送が既に始まっている、または既に放送が終了している場合は予約を行なうことはできません。
ヘルプ	**・トピックの検索** オンラインヘルプのファイルを開きます。 **・バージョン情報** mAgicガイドのバージョンと著作権の情報を表示します。

[番組検索]画面の説明

mAgicガイドの検索ボタン をクリック、または[検索]メニューから[番組検索]を選択すると、以下の画面が表示されます。

- **[ジャンル検索]タブ**

  検索条件ツリー上で、検索したい番組のジャンルをクリックすることにより、該当する番組の一覧が表示されます。

- **[人名検索]タブ**

  検索条件ツリー上で、検索したい人名をクリックすることにより、該当する番組の一覧が表示されます。

- **[キーワード検索]タブ**

  検索キーワードを入力し、検索開始ボタンを押すことにより、該当する番組の一覧が表示されます。

  ※ 検索された番組をダブルクリックすることにより、番組表上でその番組が選択表示されます。

<注意>
ひとつの録画予約とその次の録画予約の間に3分間以上の間隔をあける必要があります。連続する番組は録画予約できません。

5．ADAMS-EPG/iEPGで予約しよう

予約方法

mAgicガイド（ADAMS-EPG）やiEPG対応のホームページから録画予約ができます。

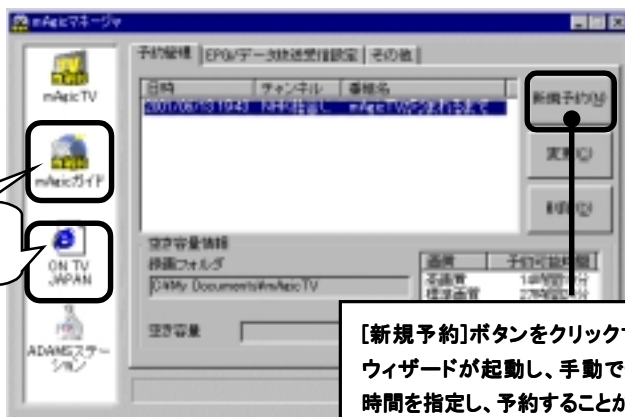
> ・必ずmAgicマネージャを常駐した状態で行ってください。
> ・録画予約は、予約したい番組の開始時間3分前までに行ってください。3分を切ると予約できません。
> ・mAgicマネージャが常駐されていないと、録画予約等を行うことはできません。

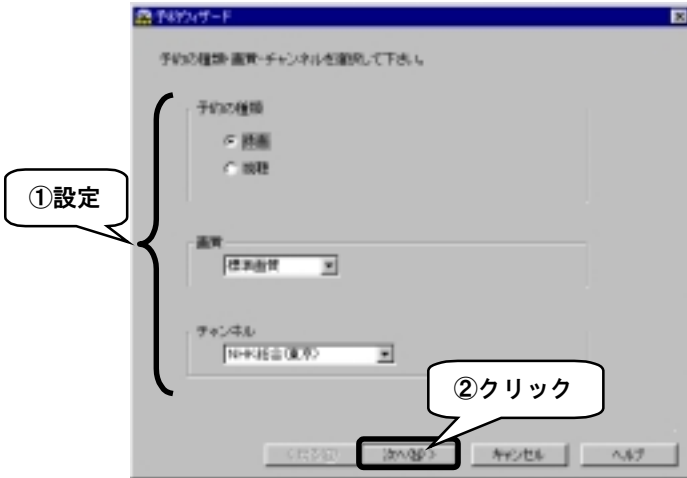
1 **「mAgicマネージャ」を起動します。**

Windows画面の右下のタスクトレイにある、[mAgicマネージャ]アイコン をダブルクリックします。

> タスクトレイにmAgicマネージャのアイコンが無い場合は、[スタート]→[プログラム]→[I-O DATA mAgicTV]→[mAgicマネージャ]を順にクリックして、mAgicマネージャを起動（タスクトレイにアイコンが表示される）してください。

2 **画面左側の[mAgicガイド]アイコンまたは[ON TV JAPAN]アイコン※（iEPG対応）をクリックします。**

※iEPG対応のホームページを起動しても行えます。

3 **mAgicガイドで予約したい番組をダブルクリック、または、ON TV JAPANかiEPG対応のホームページで予約したい番組を選択します。**

4 **予約の種類、画質とチャンネルを設定して、[次へ]ボタンをクリックします。**

<予約の種類>

録画：予約開始時刻１分前にmAgicTVが自動的に起動し、予約録画を開始します。

視聴：予約時刻がきたらmAgicTVが自動的に起動し、設定したチャンネルを表示します。

<画質>

映像の画質を設定します。設定項目は以下の３通りあります。

高画質、標準画質、長時間

<チャンネル>

予約する番組のチャンネル※を指定します。

※【7.環境設定】の[チャンネル]タブ（92ページ参照）で設定されたものになります。

Windows画面の右下のタスクトレイにあるmAgicマネージャのアイコンをダブルクリック→[予約管理]タブの予約可能時間を確認し、設定を行ってください。(68ページ参照)

5 **予約の開始時刻、終了時刻と連続予約を確認して、[次へ]ボタンをクリックします。**

＜開始時刻＞

予約する番組の開始時刻を設定します。
（EPGから予約する場合は、時刻を設定する必要はありません。）

> **＜注意＞**
> **開始時刻は、予約したい番組の3分前、または前の予約した番組から3分間の間隔が必要です。**

＜終了時刻＞

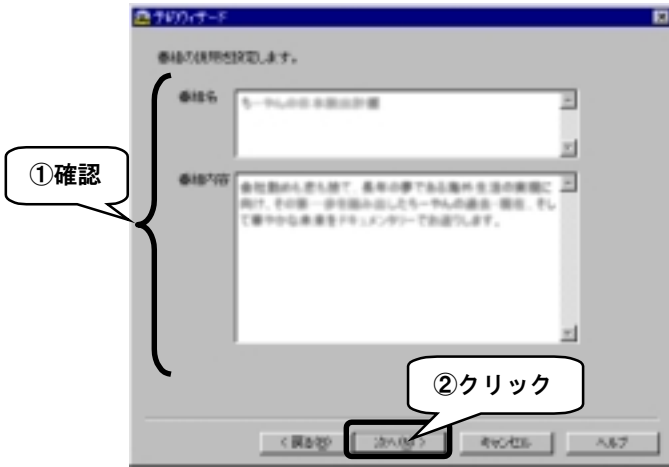
予約する番組の終了時刻を設定します。
（EPGから予約する場合は、時刻を設定する必要はありません。）

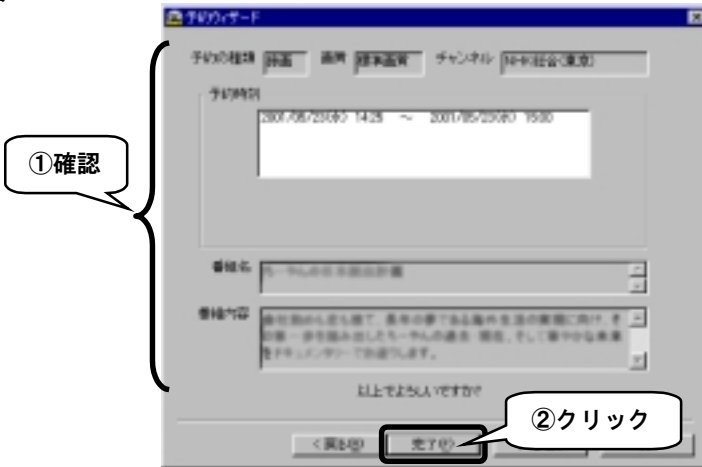
＜連続予約＞

一回のみの予約か、連続予約（毎週または毎日）※が指定できます。
※連続予約の場合は、以下の項目も指定してください。

・[毎週]を選択：毎週何曜日に連続予約するかを曜日ボタン（ 日 など）をクリックして指定します。また、[有効期限]欄も指定してください。（下記「[毎日]を選択」を参照）

・[毎日]を選択：[有効期限]欄の ▼ をクリックするとカレンダーが表示されます。連続予約の有効期限を選択してください。

6　予約したい番組の説明を確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

（上記の画面は一例です）

7　内容を確認し、[完了]ボタンをクリックします。

（上記の画面は一例です）

以上で予約は完了です。
予約が正常に行われたかどうかの確認は、[予約管理]タブの[予約リスト]（68ページ参照）で行ってください。

6．ADAMS放送を楽しもう（ADAMSステーション）

ADAMSステーションをご使用の前に

ADAMS放送を受信するには、まずはじめに「Macromedia Shockwave Flash」をインストールしなくてはなりません。ADAMSが受信できる放送局については、31ページを参照してください。

＜Macromedia Shockwave Flashのインストール方法＞

・放送によるインストール

ADAMSでは、Shockwave Flash Plug-in/ActiveXを放送しています。正常に受信されていれば自動的にShockwave Flashのインストールが行われます。

・雑誌（CD-ROM）などからインストール

インターネット関連雑誌等の付録CD-ROMからインストールしてください。

ADAMS放送を受信する

1 **以下の３つの方法のうちいずれかで起動します。**

・[スタート]→[プログラム]→[I-O DATA mAgicTV]→[ADAMSステーション]をクリックします。

・[mAgicマネージャ]内左側のランチャー内のADAMSステーションアイコンをダブルクリックします。

・デスクトップ上のADAMSステーションアイコン をダブルクリックします。

番組内容はお住まいの地域により異なります。

2 受信終了後に、ブラウザにADAMS情報が表示されます。

正しく受信できない場合は、次ページ【データ放送を正しく受信できない場合】をご参照ください。

次ページ【データ放送を正しく受信できない場合】をご参照ください。

はじめて起動する場合や、パソコンに受信情報が保存されていない場合は、受信にかなり時間（数十分）がかかることがあります。また、はじめて受信する場合は、受信終了後に[ブラウザ]ボタンが選択可能になりますので、クリックしてください。

▼ 表示例

● ADAMS放送を正しく受信できない場合

ADAMS、ADAMS-EPG、ADAMS-Pを正しく受信できない場合は、以下の手順をお試しください。

1 本製品に添付のアプリケーションを全て終了します。
「mAgicTV」、「mAgicガイド」、「mAgicマネージャ」、「mAgicTV環境設定」、「ADAMSステーション」が起動している場合は、全て終了します。

2 ［VbiTest］を起動します。
［C:¥Program Files¥I-O DATA¥mAgicTV¥VbiTest］をダブルクリックします。
※インストール時に［インストール先のフォルダ］を変更した場合には、変更したフォルダ内をご覧ください。

> **［VbiTest］の詳細については、［VbiTest］と同じフォルダに入っている、［Readme］ファイルをご覧ください。**

3 ［受信設定 A］を選択します。

4 チャンネルを「ADAMS放送を行っている局」に設定します。

5 ［開始］ボタンをクリックします。
受信テストが開始されます。受信テストには約2分かかります。

6 ［受信レベル］を確認します。
［受信レベル］によって、作業が異なります。
8～10の場合： 正常に受信可能です。［終了］ボタンをクリックしてください。
0～7の場合 ： 下の手順 **7** にお進みください。

7 ［受信設定 B］を選択します。

8 ［開始］ボタンをクリックします。
受信テストが開始されます。受信テストには約2分かかります。

9 ［受信レベル］を確認します。
［受信レベル］によって、作業が異なります。
8～10の場合： 正常に受信可能です。［終了］ボタンをクリックしてください。
0～7の場合 ： ［受信設定 A］時の［受信レベル］と比べて、値が高い方に［受信設定］をあわせてください。その後、［終了］ボタンをクリックしてください。

> **本作業をしてもADAMS-EPGを受信できない場合**
> **［ON TV JAPAN］などのiEPG対応ホームページをお使いください。**

ADAMSステーションの使い方

コンテンツ情報

コンテンツの項目、更新時刻などを表示します。

コンテンツ内の各項目の頭についているアイコンは、それぞれ次のような状態であることを意味を表しています。

アイコン	状態
	最新の更新情報です。（上図の[ADAMS]など）
	アプリケーション起動後、データが更新されています。 （上図の[朝日新聞News]など）
	アプリケーション起動後、まだデータが更新されていません。

良好な受信環境を得るために室内アンテナのご利用はご遠慮ください。

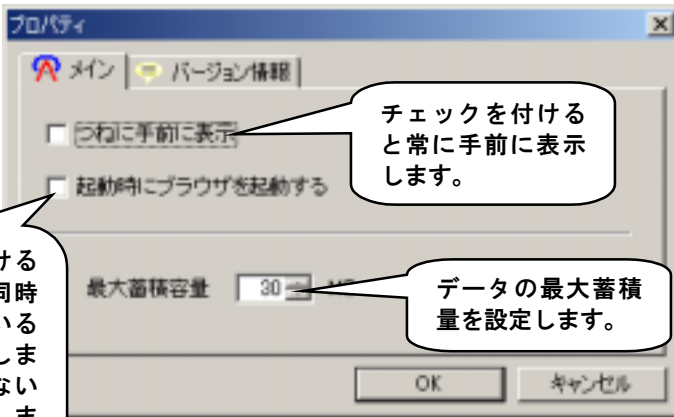
受信状況

現在の受信状況を表示します。絵柄によって、現在の動作状況が確認できます。

	受信準備中です。しばらくお待ち下さい。
	正常に受信しています。
	受信を停止しています。チャンネル設定などをお確かめください。

通常は起動してから数秒で受信が始まりますが、受信が始まらない場合は以下についてご確認ください。

→アンテナが正しく接続されていますか？
→チャンネル設定が正しいですか？
→mAgicマネージャの設定は正しいですか？

ボタン

ボタン	説明
ブラウザボタン	蓄積されたデータを表示します。インストール直後は、データが蓄積されていない状態なので、表示することはできません。
プロパティボタン	ADAMSステーションを使用する上での詳細設定を行います。詳細は下記をご覧ください。
終了ボタン	ADAMSステーションを終了します。

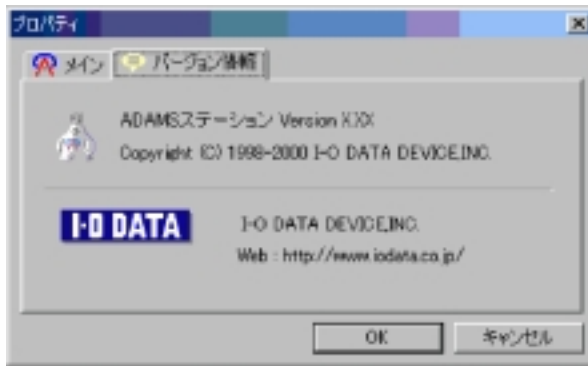
[プロパティ]ボタン

[プロパティ]を表示します。[プロパティ]の中には２つのタブがあります。

・[メイン]タブ

ADAMSデータは、【アプリケーションのインストール】で選択したインストール先フォルダ内の「ASAHI」フォルダ内に保存されます。

・[バージョン情報]タブ

バージョン情報を表示します。

7．環境設定

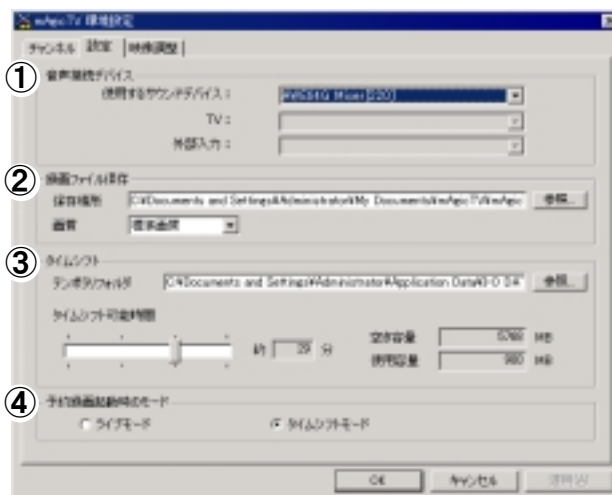
TV受信やキャプチャを行うにあたっての各設定を行います。

[スタート]→[プログラム]→[I-O DATA mAgicTV]→[mAgicTV環境設定]を起動します。

[mAgicTV環境設定]が起動します。この中には3つのタブがあります。
ご希望の項目を変更後は、[OK]ボタンをクリックします。

・[チャンネル]タブ

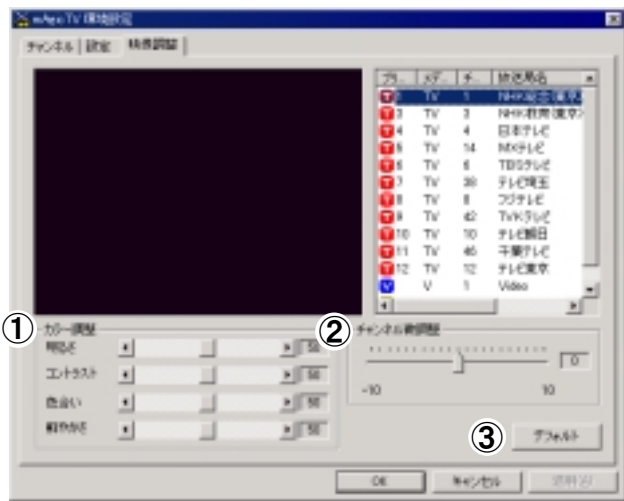
①地域選択	お住まいの都道府県、および地域を設定します。指定した地域で受信可能なチャンネルが自動的に設定されます。
②オートスキャン	[検出開始]ボタンをクリックすると、受信可能なチャンネルを検出します。（数分かかります。） ※ アンテナをしっかりと接続した状態で行ってください。 ※ 検出後は、検出結果をプリセット（チャンネル設定）に反映する必要があります。（42ページ【オートスキャン結果をプリセットに反映する】参照）
③チャンネル設定	受信したいチャンネルを直接設定（プリセット）します。（42ページ【チャンネルを直接設定】参照）

・[設定]タブ

①音声接続 デバイス	使用するサウンドデバイス…ご使用のサウンドボードを指定します。 TV……………使用できません。 外部入力……使用できません。
②録画ファイル 保存	保存場所…録画ファイルを保存するフォルダを指定します。 指定できるドライブはハードディスクドライブのみです。 画質………[高画質][標準画質][長時間]の中から選択します。
③タイムシフト	テンポラリ フォルダ…………タイムシフトモード時に使用するテンポラリファイルの作成場所を設定します。十分な空き容量のあるドライブに作成場所を設定してください。 タイムシフト 可能時間…………タイムシフトモード時に使用するバッファサイズを指定します。（最大1800Mバイトまで）

④予約録画起動時のモード	予約録画の開始のときに、どのモードで起動するか設定します。

※デフォルト（下記③「デフォルト」参照）での各画質でのビットレートと、１分間でのキャプチャに消費するディスク容量は次のとおりです。

[高画質]………約6Mbps　　約48Mバイト/分
[標準画質]……約4Mbps　　約32Mバイト/分
[長時間]………約3Mbps　　約23Mバイト/分

・[映像調整]タブ

①カラー調整	それぞれのチャンネルで明るさ、コントラスト、色合い、鮮やかさを設定します。キャプチャした映像にも反映されます。
②チャンネル微調整	テレビの映像のうつりが悪いときは、ここで調整してください。
③デフォルト	選択されているチャンネルの全ての値を初期値に戻します。

キーボード操作一覧 97ページ

mAgicTVにおいてキーボードでの操作方法を一覧表にしています。

アプリケーションの削除 99ページ

インストールしたアプリケーションを削除します。

困った時には 101ページ

本製品を使用していて異常があった場合にご覧ください。

仕様 116ページ

キーボード操作一覧

「mAgicTV」において、キーボードで操作する場合の一覧です。

モード切り替え

操作内容	キーボード操作
ライブモード	[L]
タイムシフトモード	[T]
プレイモード	[P]

モードに応じて、使えるキーボード操作が制限されます。
以下の表をご覧になり、使用可能なキーボード操作をご確認ください。

※表1行目は、以下のようにお読み替えください。
「L」:ライブモード　「T」:タイムシフトモード　「P」:プレイモード

一般操作

操作内容	キーボード操作	L	T	P
録画	[Enter]	○	○	
静止画を取り込む	[Ctrl] ＋ [Enter]	○	○	○
前のチャンネル	[PageUp]	○	○	
次のチャンネル	[PageDown]	○	○	
ボリュームアップ	[Ctrl] ＋ [PageUp]	○	○	○
ボリュームダウン	[Ctrl] ＋ [PageDown]	○	○	○
ミュート（消音）	[U]	○	○	○
チャンネルプリセット（1～12）	[F１]～[F１２]	○	○	
ビデオ入力に切り替え	[V]	○	○	
Sビデオ入力に切り替え	[S]	○	○	
再生	[↑]		○	○
停止	[Space]			○
一時停止	[↓]	○	○	○
同期	[End]		○	
早送り	[→]		○	○
早戻し	[←]		○	○

サイズ変更

操作内容	キーボード操作	L	T	P
縮小サイズ(360x270)	[1]	○	○	○
標準サイズ(720x540)	[2]	○	○	○
フルスクリーン	[3]	○	○	○

ウインドウ表示

操作内容	キーボード操作	L	T	P
コントロールパネル表示	[C]	○	○	○
ライブラリ表示	[B]			○
プロパティ	[G]	○	○	○
番組表を表示	[E]	○	○	

[ライブラリ]画面起動時

・フォルダツリー（画面左下）

操作内容	キーボード操作
フォルダの削除	[Delete]
フォルダの新規作成	[F]
フォルダの名前変更	[M]
フォルダの更新	[F5]

・ファイルリスト（画面右側）

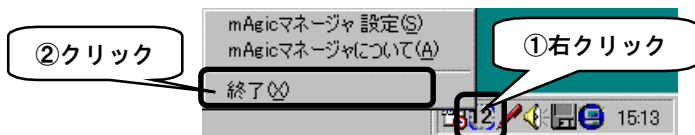
操作内容	キーボード操作
ファイルの削除	[Delete]
MPEGファイルの出力	[P]

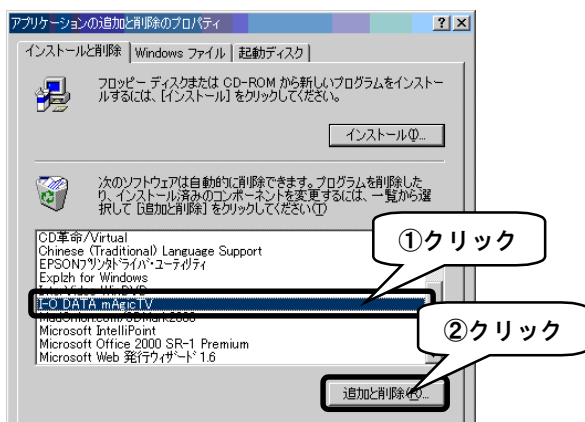
キーボードで操作する場合は、[mAgicTV]画面がアクティブである必要があります。[ライブラリ]画面などがアクティブである場合、キーボードで操作が出来ない場合があります。[mAgicTV]画面をアクティブに切り替えてからご使用ください。

アプリケーションの削除

ここでは、インストールしたアプリケーションを削除する方法を説明します。

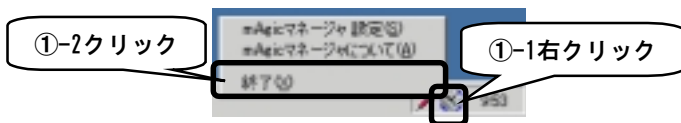
Windows Me/98の場合

1 **全てのアプリケーションを終了します。**
タスクトレイ内に常駐しているmAgicマネージャも終了します。

2 **[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。**

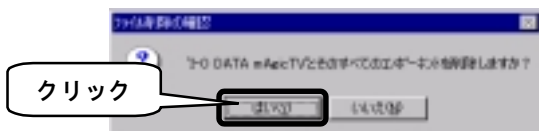
3 **[I-O DATA mAgicTV]をクリック後、[追加と削除]ボタンをクリックします。**

4 **[このデバイスをシステムから…]と表示されたら[OK]ボタンをクリックします。**

以上で削除完了です。「WinDVD™ 2000」も同様の方法で削除することができます。

Windows 2000の場合

1 全てのアプリケーションを終了します。
タスクトレイ内に常駐しているmAgicマネージャも終了します。

2 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を順にクリックして開き、[アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。

3 [I-O DATA mAgicTV]をクリック後、[変更/削除]ボタンをクリックします。

4 [はい]ボタンをクリックします。

5 「アンインストールが完了しました。」と表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。

以上で削除完了です。「WinDVD™ 2000」も同様の方法で削除することができます。

困った時には

セットアップ時のトラブル

症状	参照項
インストールできない （[新しいハードウェアの追加ウィザード]、および[新しいハードウェアの検出ウィザード]が表示されない）	１０３

mAgicTV使用時のトラブル

症状	参照項
ディスプレイウィンドウは表示されるが、映像が表示されない（画面全体が青色表示の状態）	１０４
ディスプレイウィンドウが表示されない	１０４
画面の動きがコマ送りになってしまう	１０５
ディスプレイウィンドウの表示が上下（左右）逆になる	１０６
テレビや映像機器の音声が出ない	１０７
画面と音声がずれてしまう（同期がとれない）	１０７
「初期化に失敗しました」と表示される	１０８
mAgicTVが起動できない	１０９
録画できない	１１０
録画した映像ファイルがコマ落ちしてしまう	１１０
録画した映像の音声が出ない	１１１
ビデオ映像の、早送り・巻戻し映像、テレビの砂嵐放送などを表示しているとmAgicTVの動作が不安定になる	１１１
音声が途切れる	１１２
音声が歪んだり、音質が悪い	１１２
mAgicTV動作時、「Dsctrlが原因でMSVCRT.DLLにエラーが発生しました」などのエラーメッセージが表示される	１１２

症状	参照項
mAgicTV起動時、チャンネル切り替え時、録画タイミングにタイムラグ（遅れ）がある	１１３
添付の「日本語版 Ulead VideoStudio 5 SE」にて、キャプチャをしようとすると「キャプチャデバイスへの接続に失敗しました」と表示される	１１３
ADAMS-EPG、ADAMS-Pが受信できない	１１３

その他のトラブル

症状	参照項
動作が安定しない	１１４
Windows標準添付のソフトウェア「NetMeeting」でオプション→ビデオの設定でビデオキャプチャーカードが表示されない	１１４
Windows起動時に「TunerMng.exeが起動出来ません」と表示される	１１５

セットアップ時のトラブル

インストールできない
（[新しいハードウェアの追加ウィザード]、および[新しいハードウェアの検出ウィザード]が表示されない）

原因	本製品が正しく取り付けられていない。
対処	USBコネクタを抜き差ししてください。USBハブをご使用の場合は、USBハブを使わず、直接パソコンに接続してください。また、他のUSB機器をご使用の場合は取り外してみてください。

原因	本製品が誤認識、または既に何らかのキャプチャデバイスが登録されている可能性があります。
対処	[デバイスマネージャ]→[その他のデバイス]（または「サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ」）をダブルクリックし、[iCompression MPEG-2 iVAC USB Encoder]が登録されていないかご確認ください。 もし登録されているようであれば、[iCompression MPEG-2 iVAC USB Encoder]をクリック→[プロパティ]ボタン→[ドライバ]タブ→[ドライバの更新]ボタン→[次へ]ボタン→[特定の場所にあるすべてのドライバの…]をチェック→[次へ]ボタン→[ディスク使用]ボタンから、CD-ROMドライブ（USB-MPG2TVサポートソフト）の[driver]フォルダを指定してインストールしてください。

mAgicTV 使用時のトラブル

ディスプレイウィンドウは表示されるが、映像が表示されない（画面全体が青色表示の状態）

原因	映像機器の電源が入っていない。
対処	映像機器の電源を確認します。ビデオなどの映像機器は、再生状態になっているか確認してください。

原因	入力ビデオソースの設定が違う。
対処	接続されている映像機器の入力端子（TV/ビデオ/Sビデオ）に合わせて入力ビデオソースを切り替える必要があります。

原因	本製品が正しく取り付けられていない。
対処	USBコネクタを抜き差ししてください。USBハブをご使用の場合は、USBハブを使わず、直接パソコンに接続してください。また、他のUSB機器をご使用の場合は取り外してみてください。

ディスプレイウィンドウが表示されない

原因	本製品が正しく取り付けられていない。
対処	USBコネクタを抜き差ししてください。USBハブをご使用の場合は、USBハブを使わず、直接パソコンに接続してください。また、他のUSB機器をご使用の場合は取り外してみてください。

原因	パソコン本体の解像度や色数やリフレッシュレートがオーバーレイ表示できない設定になっている。
対処	オーバーレイ表示が可能な解像度や色数やリフレッシュレートに設定してください。例えば解像度を下げたり、色数を32bitから16bitに落とすと表示できるようになる場合があります。 また、[画面のプロパティ]→[設定]タブ→[詳細]ボタン→[パフォーマンス]タブ内の[ハードウェアアクセラレータ]の値を変更してみてください。

画面の動きがコマ送りになってしまう

原因	他のアプリケーションが動作をしている。
対処	他のアプリケーションが起動していたり、タスクトレイに常駐している場合、動きがコマ送りになる場合があります。他のアプリケーションを終了してください。また普段利用していない常駐型アプリケーションも終了してください。

原因	ハードディスクの書き込み速度が不足している可能性があります。
対処	[mAgicTV環境設定]→[mAgicTV設定]タブの[画質]で画質を下げて録画をお試しください。
対処	ハードディスクのDMA転送を有効にしてください。 **<DMA転送を有効にするための一般的な方法>** **・Windows Me/98の場合** ① [マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。 ② [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[ディスクドライブ]をダブルクリックします。 ③ [ディスクドライブ]下の該当するドライバ名をダブルクリックします。 ④ [設定]タブをクリックし、[DMA]をチェックし、[OK]ボタンをクリックします。

・Windows 2000の場合

① [マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
② [ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。
③ [IDE ATA/ATAPIコントローラ]をダブルクリックします。
④ [プライマリIDEチャネル]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
⑤ [詳細設定]タブをクリックし、[転送モード]を[DMA（利用可能な場合）]にします。
⑥ [OK]ボタンをクリックし、再起動を促す画面が表示されたら、[はい]ボタンをクリックします。
⑦ もう一度手順①から行い、手順④では[セカンダリIDEチャネル]を選択して、DMAの設定を確認してください。

対処	他のUSB機器を接続している場合は、取り外してください。

ディスプレイウィンドウの表示が上下（左右）逆になる

原因	パソコン本体の解像度や色数やリフレッシュレートがオーバーレイ表示できない設定になっている。
対処	オーバーレイ表示が可能な解像度や色数やリフレッシュレートに設定してください。例えば解像度を下げたり、色数を32ビットから16ビットに落とすと表示できるようになる場合があります。 また、[画面のプロパティ]→[設定]タブ→[詳細]ボタン→[パフォーマンス]タブ内の[ハードウェアアクセラレータ]の値を変更してみてください。

テレビや映像機器の音声が出ない

原因	Windowsの[WAVE]もしくは[ボリュームコントロール]設定がミュートまたは、ボリュームが小さくなっている。
対処	[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[エンターテイメント（マルチメディア）]→[ボリュームコントロール]を起動してください。 [ボリュームコントロール]内の[WAVE]もしくは[ボリュームコントロール]の[ミュート]にチェックが付いていないか確認してください。チェックが付いていたら外してください。[ライン入力]もしくは[ボリュームコントロール]が表示されていない場合は、［オプション］→［プロパティ］を表示し、[表示するコントロール]にチェックを付けて、表示してください。

▼表示例

画面と音声がずれてしまう（同期がとれない）

対処	画面のプロパティで色数を落としてみてください。

「初期化に失敗しました」と表示される

原因	以下の原因が考えられます。 ・ACアダプタが接続されていない。 ・電源が入っていない。 ・USBコネクタが接続されていない。
対処	【2. 取り付け】（11ページ）を参照して、各接続を確認してください。また、本製品上面の電源ボタンを押し、前面の電源ランプが点灯しているか確認してください。

mAgicTVが起動できない

原因	mAgicTVをインストールしたドライブに十分な空き容量が無い。
対処	mAgicTVは録画やタイムシフトのための十分なハードディスク容量が必要です。不要なファイルを消去してハードディスクに十分な空き容量を作ってからアプリケーションを起動してください。 ※ 起動できなくなってしまうと、mAgicTVのライブラリから録画した映像ファイルを消去できません。mAgicTVのプロパティで設定した[保存フォルダ]（通常はC:¥Program Files¥I-O DATA¥mAgicTV¥record）の中の各フォルダをフォルダごと削除してください。各フォルダは作成した日付を元にネーミングされています。例えばフォルダ名が[1B14052119]であれば、 1 B 14 05 21 19 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ① **「1」** 西暦の下１桁目を表します。西暦2001年の場合は「１」 ② **「B」** 月を16進数で表します。（10月は「Ａ」、11月は「Ｂ」、12月は「Ｃ」となります。） ③ **「14」** 日にちを数字で表します。 ④ **「05」** 時間を数字で表します。 ⑤ **「21」** 分を数字で表します。 ⑥ **「19」** 秒を数字で表します。 ただし、この操作を行うと今まで録画したファイルが無くなってしまいます。

原因	解像度および色数、800×600ピクセル High Color（16ビット）以上になっていない。
対処	[画面のプロパティ]→[設定]タブで解像度、色数が指定された設定になっているか確認してください。

録画できない

原因	Ｓビデオ入力や、コンポジットビデオ入力でコピーガード信号の入った映像ソースを録画しようとした。
対処	コピーガード信号は、映像の著作権保護を目的とした信号処理で最近ではDVDビデオディスクに多く見られます。 ライブモードのみでお楽しみください。

録画した映像ファイルがコマ落ちしてしまう

原因	ハードディスクの書き込み速度が不足している可能性があります。
対処	[mAgicTV環境設定]→[mAgicTV設定]タブの[画質]で画質を下げて録画をお試しください。
対処	ハードディスクのDMA転送を有効にしてください。 **＜DMA転送を有効にするための一般的な方法＞** **・Windows Me/98の場合** ① [マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。 ② [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[ディスクドライブ]をダブルクリックします。 ③ [ディスクドライブ]下の該当するドライバ名をダブルクリックします。 ④ [設定]タブをクリックし、[DMA]をチェックし、[OK]ボタンをクリックします。 **・Windows 2000の場合** ① [マイコンピュータ]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。 ② [ハードウェア]タブをクリックし、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。 ③ [IDE ATA/ATAPIコントローラ]をダブルクリックします。

	④ [プライマリIDEチャネル]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。 ⑤ [詳細設定]タブをクリックし、[転送モード]を[DMA（利用可能な場合）]にします。 ⑥ [OK]ボタンをクリックし、再起動を促す画面が表示されたら、[はい]ボタンをクリックします。 ⑦ もう１度手順①から行い、手順④では[セカンダリIDEチャネル]を選択して、DMAの設定を確認してください。
対処	他のUSB機器を接続している場合は、取り外してください。

録画した映像の音声が出ない

原因	音量が小さくなっている。
対処	ライブモードにしても音声が聞こえないようなら、まずWindowsのボリュームに関する設定と、mAgicTVの[プロパティ]→[一般]タブの[音声]（62ページ参照）の設定を確認してください。

ビデオ映像の、早送り･巻戻し映像、テレビの砂嵐放送などを表示しているとmAgicTVの動作が不安定になる

原因	これらの映像は同期信号が乱れるなどの理由により、正しく表示出来なかったり、ハングアップする事があります。こちらは仕様となります。

音声が途切れる

原因	パソコンの負荷が高い。
対処	常駐ソフトや、他に起動しているアプリケーション類を全て終了してお試しください。

音声が歪んだり、音質が悪い

原因	本製品では、音声もMPEG形式に圧縮していますので、圧縮過程において中域の音声帯域（主に会話やニュースの音声など）の品質が若干低下します。 一般視聴上であれば気にならない程度ですが、静かなシーンなどでは、品質の低下が感じられる場合もあります。製品の仕様となります。

mAgicTV動作時、「DsctrlがMSVCRT.DLLにエラーが発生しました」などのエラーメッセージが表示される

対処	93ページ「mAgicTV環境設定」において、保存場所を変更してお試しください。なお、以下の点をご注意ください。 ・「保存場所」は、ご利用のハードディスクのみとなります。ハードディスクを指定してください。 ・ルートフォルダ（C:¥ や D:¥など）や、存在しないフォルダを指定しないようにご注意ください。 ・任意に作成したフォルダを指定（例えば「C:¥Magic」など）する場合、必ず指定前にエクスプローラなどでフォルダを作成しておいてください。

mAgicTV起動時、チャンネル切り替え時、録画タイミングにタイムラグ（遅れ）がある

原因 mAgicTVでは一時ファイル（作業用のファイル）を使用しています。「mAgicTV起動時」、「チャンネル切り替え時」、「ライブモード・タイムシフトモード切り替え時」、「録画開始時」にはこのファイルへのアクセスを行なう為、タイムラグ（時間の遅れ）が発生します。環境にも左右されますが、約7～8秒程度かかります。これは仕様となります。

添付の「日本語版 Ulead VideoStudio 5 SE」にて、キャプチャをしようとすると「キャプチャデバイスへの接続に失敗しました」と表示される

原因 「日本語版 Ulead VideoStudio 5 SE」のビデオキャプチャ機能は本製品ではご使用いただけません。
「日本語版 Ulead VideoStudio 5 SE」は、編集機能のみご使用ください。キャプチャは、「mAgicTV」をご使用ください。

ADAMS-EPG、ADAMS-Pが受信できない

対処

- アンテナの接続を確認してください。（【TVアンテナと接続】12ページ参照）
- 「mAgicマネージャ」の[EPG/データ放送受信設定]タブのチャンネル（70ページ参照）にて、ADAMS放送を行っている放送局（31ページ参照）に設定してください。
- 【ADAMS放送を正しく受信できない場合】（87ページ）の作業を行ってください。

※ADAMS放送のサービスを受けられる場所でも、次のような場所では受信できないことがあります。
・ゴースト（二重映り）が多い場所　・電波が弱い場所

その他のトラブル

動作が安定しない

原因	何らかの原因で環境ファイルが壊れている。
対処	【アプリケーションの削除】（99ページ）を参照し、ドライバを削除後、再インストールしてください。 アプリケーションの再インストールは【1. アプリケーションのインストール】（32ページ）を参照してください。

Windows標準添付のソフトウェア「NetMeeting」でオプション→ビデオの設定でビデオキャプチャーカードが表示されない

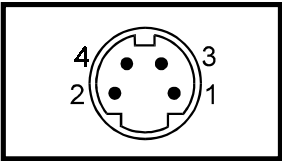
原因	本製品は「NetMeeting」や、「Windows Movie Maker」には対応しておりません。

Windows起動時に「TunerMng.exeが起動出来ません」と表示される

原因	Windows起動時に、「mAgicマネージャ」が常駐しますが、その際本製品の電源が入っている必要があります。 電源が入っていない場合にメッセージを表示します。
対処	「TunerMng.exeが起動出来ません」と表示された場合には、以下の手順で再起動してください。 ① [OK]ボタンをクリックします。 ② 本製品上面の電源ボタンを[ON]にします。（10ページ参照） ③ [スタート]→[プログラム]→[I-O DATA mAgicマネージャ]を起動します。 常駐を解除したい場合は、タスクバーの「mAgicマネージャ」をダブルクリックし、[その他]→[Windows起動時にmAgicマネージャを起動する]のチェックを外してください。 ※ 常駐していない場合は、録画予約などは行なえません。

仕様

USB	USB1.1
ビデオフォーマット	MPEG-2
ビデオビットレート	3.4.6Mbps（CBR 固定ビットレート）
オーディオフォーマット	MPEG-1　Layer2
オーディオビットレート	192Kbps
オーディオサンプリング周波数	44.1KHz
ビデオ入力	コンポジット：1Vp-p 75Ω Sビデオ　　：(Y)11Vp-p 75Ω (C)0.286Vp-p 75Ω
受信可能TVch	VHF 1～12、UHF 13～62、Cable C13～C63（モノラル）
ACアダプタ	入力：AC100～120V（50/60Hz）　20～30VA 出力：DC6V　2.0A
コネクタ仕様	アナログ地上波　：F型コネクタ コンポジットビデオ入力：RCA Ｓビデオ入力　：miniDIN 4ピン オーディオ入力　：3.5φminiJack
ライン入力仕様	入力インピーダンス　47KΩ　0.7Vrms
RF入力端子	VHF/UHF 75Ω　F型コネクタ
電源	+6V ±5%
動作温度	5～35℃
動作湿度	20～80%
保存温度	-5～55℃
保存湿度	20～80%
消費電流	1.7A（6V）
サイズ	88.1（W）×132.0（D）×173.2（H）mm
質量	本体 約360g　ACアダプタ 約110g
USBケーブル長	1.8m

S-VIDEO

端子番号	信号名	方向	意味
1	GND	—	
2	GND	—	
3	Y	入力	輝度信号
4	C	入力	色差信号

サポートセンターへのお問い合わせ

■お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX番号
2. ご使用の弊社製品名と、サポートソフトウェアディスクのシリアルNo.
3. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. 現在の状態(どのようなときに、どうなり、今はどうなっているか。画面の状態やエラーメッセージなどの内容)。

■オンライン

インターネット　http://www.iodata.co.jp/support/

■郵便

〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「USB-MPG2TV」係　宛

■電話

電話番号	**本社**	**076-260-3646**
	東京	**03-3254-1036**
受付時間	**9:30～19:00　月～金曜日(祝祭日を除く)**	

■FAX

FAX番号	**本社**	**076-260-3360**
	東京	**03-3254-9055**
宛先	**株式会社アイ・オー・データ機器**	
	サポートセンター「USB-MPG2TV」係　宛	

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。
予めご了承ください。

■ユーザー登録方法

1 **「ハードウェアシリアルNo.シール」を所定の位置に貼ります。**

添付のハードウェアシリアルNo.シールを、ユーザー登録カード、ハードウェア保証書に貼ってください。

2 **ユーザー登録を行います。**

ユーザー登録にはオンライン登録と、ハガキ登録の2通りがあります。
いずれかの方法で登録を行ってください。

- **オンライン登録(http://www.iodata.co.jp/regist/)**

  インターネットに接続できる環境をお持ちの場合はこちらでユーザー登録を行ってください。
  上記のアドレスにある「オンラインユーザー登録」のフォームにて、ユーザー登録を行ってください。
  オンライン登録後、お手元のユーザー登録カードには、ユーザー登録番号を記入して大切に保管してください。

- **ハガキ登録**

  ユーザー登録カードに、必要な事項をご記入のうえ、弊社まで必ずご返送ください。

ユーザー登録カードによる登録の場合、必要事項のご記入もれや必要なシールの貼り忘れがあった場合は、ユーザー登録できません。必ずご確認ください。

保証について

■保証期間

・保証期間は、お買い上げの日より１年間です。保証期間を過ぎたものや、保証書に販売店印とお買い上げ日の記述のないものは、有償修理となります。お送りいただいた製品を検査後、有償となる場合のみ往復ハガキにて修理金額をご案内致しますので、修理するか否かをご検討の上、往復ハガキにご記入いただきご返送ください。また、修理を受ける場合には保証書が必要になりますので、大切に保管してください。

・弊社が販売終了を決定してから、一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
詳細は、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証範囲

次のような場合は、保証の責任を負いかねます。予めご了承ください。

・本製品の使用によって生じた、データの消失及び破損。
・本製品の使用によって生じた、いかなる結果やその他の異常。
・弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。

■オンライン

インターネット　http://www.iodata.co.jp/　→　「サポート・ライブラリ」

■サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

住所　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「USB-MPG2TV」 サービス窓口　宛
電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日(祝祭日を除く)

ご注意

●オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
●添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。

修理について

弊社製品の修理につきましては、以下の事項をご確認の上、販売店へご依頼いただくか、または下記修理品送付先までお送り下さい。

- 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
  また、修理品のデータに関しましては保証いたしかねます。
- 修理品にはご使用の環境や現在の状態（『サポートセンターへのお問い合わせ』の「お知らせいただく事項」）をお書き添えください。
- 保証期間中は無償で修理いたします。ただし、次の場合は有償となります。
  - ◇ 保証書がない場合
  - ◇ 保証書の所定事項が未記入の場合
  - ◇ 電源 ON で挿入、抜去、逆挿入など誤った操作方法や、お買い上げ後の輸送、落下、取り付け場所の移設による破損、故障の場合
  - ◇ 落雷などの事故による破損の場合
  - ◇ 本製品を改造した場合
- 保証期間後は有償で修理いたします。
  製品によっては主要部品がユニット化（一体化）されている場合があります。これらの製品で故障が主要部品におよんでいた場合、各ユニットの交換を実費で行います。

■修理品送付先

住所　〒920-8513
石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地 アイ･オー･データ第2ビル
株式会社アイ･オー･データ機器
「USB-MPG2TV」修理係　宛

※修理品を送付される場合は、輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱･ 梱包材を使用してください。また、紛失等のトラブルを避けるため、宅配便または書留郵便小包でのご送付をお願いいたします。

■修理品納期問い合わせについて

受付窓口　**「USB-MPG2TV」 サービス窓口**
電話番号　**金沢　076-260-3663**
受付時間　**9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）**

※申し込まれた修理品の納期をお知りになりたい場合は、こちらまでお問い合わせください。

サービス添付のソフトウェア
に関するお問い合わせ

● **WinDVD™ 2000 に関するお問い合わせ**

インタービデオジャパン株式会社
〒160-0023　東京都新宿区西新宿 3-5-3 ダイヤモンドパレス 415
ホームページ：**http://www.intervideo.co.jp/**
ユーザーサポート e-mail:**support@intervideo.co.jp**
Tel:**03-3343-2838**　　FAX:**03-5325-4169**
受付時間：月～金曜日　9:30～12:00、13:30～17:00
（祝祭日を除く）

● **日本語版 Ulead VideoStudio 5 SE**
日本語版 Ulead PhotoImpact 6 SEに関するお問い合わせ

ユーリードシステムズ（株）ユーザーサポート係
〒158-0097　東京都世田谷区用賀4-5-16　TEビル
Tel:**03-5491-5662**　　FAX:**03-5491-5663**
受付時間：月～金曜日　10:00～12:00、13:00～17:00
（祝祭日を除く）

「Ulead製品お客様保管用カード」も合わせてご確認ください。

● **reserMailに関するお問い合わせ**

ADCテクノロジー株式会社　ユーザーサポート係
e-mail:**support@epoint.co.jp**